



EVRI

教育ビジョン研究センター

ISSN-L(PRINT): 2435-8134 ISSN(ONLINE): 2435-8037

EVRI研究プロジェクト叢書 Vol. 13

Bulletin of the EVRI Research Project (Vol. 13)

2021年度東広島市広域交流型 オンライン地域学習

—2021年12月実践「駅からみるわたしたちの
市のあゆみ」—



目次 CONTENTS

1. プロジェクト全体計画 03

2. 実施要領 07

3. 資料 13

授業用教材

板書計画

各学校向け:まちの変化(書き込み用)

ワークシート

4. 実施報告 39

5. 児童用アンケートの結果 43

自由記述の分析

量的データの単純集計

6. 担当者・協力者一覧 55

1. プロジェクト全体計画

はじめに

本叢書は、2021 年度に広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)と東広島市教育委員会(学校教育部情報教育推進室)の「協働」で実施された「広域交流型オンライン社会科地域学習」の成果を、月別に報告するものである。

詳細は、EVRI のホームページの実施記録に譲ることとして、ここでは「協働」の中身について紹介し、本プロジェクトの意義を指摘したい。

第1に、カリキュラムづくりの協働である。年間計画や毎月のテーマについては EVRI 側で原案を提案したが、最終的な実施計画は、毎月定期的で開催される双方の協議を踏まえて決定された。協議の間では、実施計画書案に基づいて各学級の教師や子どもの動きをシミュレートしたり、各月の研究課題を決めたりして(例えば、T1 と子どもと直接対話しよう、学級単位の活動を充実させよう、学級相互の対話を促進しよう)、細部にわたる授業計画の検討と漸進的な授業改善が行われた。

第2に、教師教育の協働である。授業の 1 週間前には、参加校の教員を対象に教材解釈や授業展開についてオンラインでのガイダンスを実施した。画面上には EVRI の草原(T1)と市教委の指導主事がスタジオのテーブルに並んで出演し、双方が掛け合いをしながら趣旨説明や質疑応答を行った。あわせて事前のテクニカルな支援を行った。

第3に、学校支援の協働である。授業には、市教委が雇用する技術支援員と、広島大学の大学院生・学部生及び EVRI のスタッフが外向き、授業の運営を支援した。EVRI は必要に応じて教材(写真や統計、ワークシートなど)や機材を提供するとともに、オンラインでの学習環境整備を現場で支援した。

第4に、授業評価の協働である。授業の終了後には、市教委は参加校の管理職や担当教員に、また技術支援員に聞き取りを行い、成果と課題を集約した。EVRI もまた同様に派遣学生から聞き取りを行うとともに、参加校の児童には質問紙調査を行い、結果を双方で共有した。このようにして蓄積されたデータは、次月の実践に活かされた。

このような「協働」が組織的に行われたことが、本プロジェクトの成果と考えている。

読者に注目してほしいのは、本叢書に所収された毎月の記録から見えてくる取組の変化である。実施計画書のフォーマットや提供される教材の量と質は、学校現場の要請や実施の成果を受けて、段階的に変化している。授業中の映像は、ライブ中継の単独から録画との併用へと変わった。中継先は、市内から市外へ、そして世界へと拡大した。T1が授業を行う場所は、中継先のフィールドから大学のスタジオへ、そして参加校の教室へと移動した。これらの変化が意味することの解明は今後の研究に委ねたいが、本叢書はこれらの点を考える基礎的資料を提供していると思われる。

2021年度の成果とその分析は、本叢書以外にも以下の文献に掲載されている。参照していただきたい。

- ・草原和博「越境的対話による教科教育の教室空間の変容－社会科を例に－」『中国四国教育学会第73回大会シンポジウム成果報告書・資料集』日本教科教育学会四国地区・中国地区教育学会, 2021年, pp.13-20。
- ・宇ノ木啓太『オンライン学習を導入した社会科地域学習の変革－理解主義の課題の克服を目指して－』広島大学大学院人間社会科学研究科修士論文, 2022年。
- ・草原和博「学びの民主化ツールを活用して地域学習を変革する」『社会科教育』明治図書, 2022年3月号, pp.10-13。
- ・草原和博「越境的対話による教科教育の教室空間の変容－社会科を事例に－」中国四国教育学会『教育学研究ジャーナル』第27号, 2022年, pp.47-52。

なお、本実践にあたっては、市教委や参加校の先生方、中継先の市役所・企業、地域住民の皆様など、多くの方々のご協力をいただいた。広島大学の学生や EVRI のスタッフには、毎月の実施に献身的なご助力をいただいた。広島大学大学院人間社会科学研究科からは、「令和3年度研究科裁量経費・東広島市連携・広域交流型オンライン地域学習支援事業」の補助金をいただいた。初年次でこれだけの成果が得られたのは、上述の関係機関のご支援の賜物である。ここに記して、あらためて御礼を申し上げます。

私自身は、この1年、90分の生放送のテレビ番組を毎月定期的に制作している感覚を覚えた。番組を作ることの難しさと喜びを、そしてチームワークの大切さを実感した。この経験を、今後の教育・研究に活かしていきたい。

2022年3月31日

広島大学教育ビジョン研究センター・センター長
人間社会科学研究科・教授

草原和博

◆ プロジェクトの趣旨

本書は、広島大学教育ビジョン研究センター(以下、EVRI)が、東広島市教育委員会と連携して行う、市内複数の小学校をオンラインで結んだ広域交流型オンライン社会科地域学習の実践とその成果を報告するシリーズ(分冊)の一部である。

EVRI(センター長:草原和博)は 2021 年度から、東広島市教育委員会と連携して、市内複数の小学校をオンラインで結んだ広域交流型オンライン社会科地域学習を開始した。実践を通して、[GIGAスクール構想](#)の推進によって実現した子どもたちの「1人1台」端末と学校の ICT 環境を活用して、市内各地からの中継を交えながら、東広島市の地理・歴史・政治・経済・文化などについて対話的・双方向的に学ぶことを意図した。さらに、この学びを広島大学の教員と大学院生がコーディネートすることで、実践の円滑な運営を支援しつつ、小学校教員が ICT を活用したオンライン授業を体験し、実践的な知見を獲得することができるよう配慮した。

2021 年度は、2021 年 6 月の試行に基づいて、毎月 1 回 2 時間、テーマを決めて授業を実施した。この企画が実現することで、小規模校と大規模校の子どもが、年間を通して、各地域のようすを比較したり交流したりしながら学びを深められることを意図した。なお、プロジェクトの実施にあたっては、参考コンテンツとして、EVRI が東広島市立図書館の依頼を受けて開発した「[東広島市地域学習用デジタルコンテンツ\(通称「のん太の学び場」\)](#)」を活用した。

[プロジェクト紹介ページはこちら](#)
(右の QR コードからもアクセス可能)

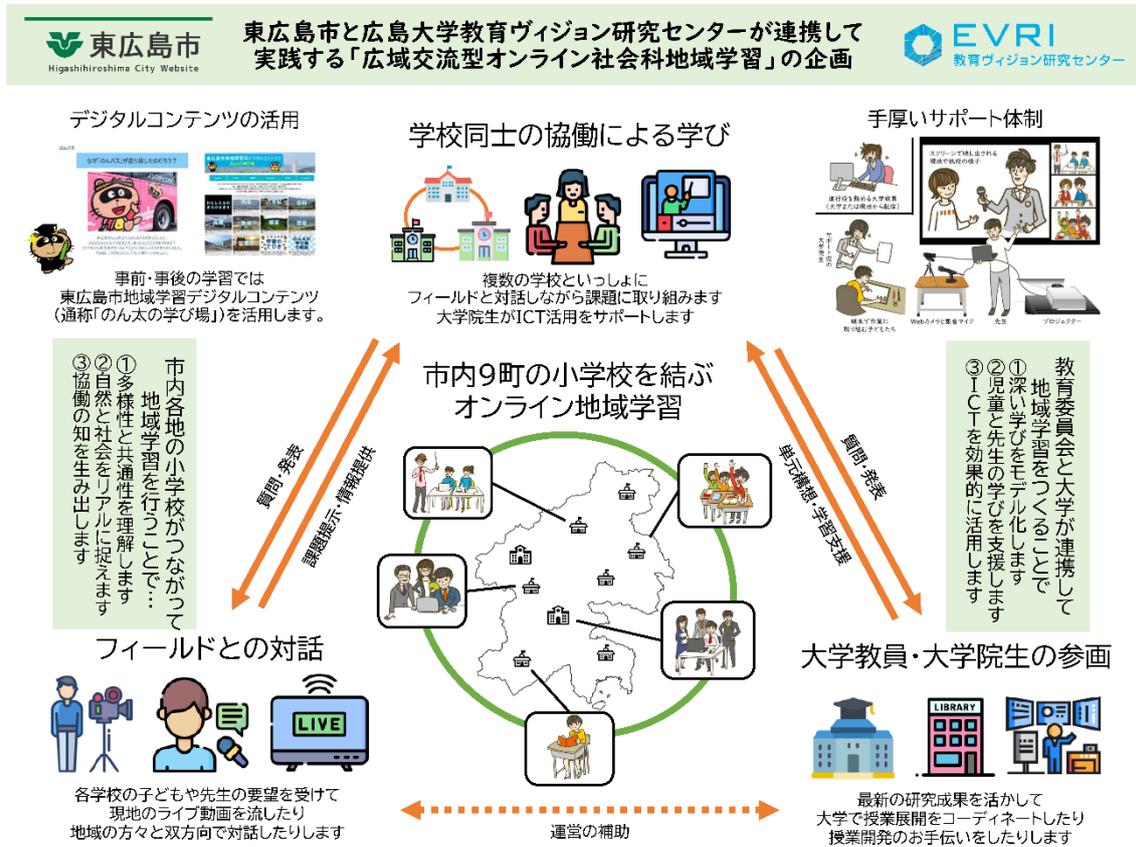


◆ プロジェクトの目的

EVRI が開発した「のん太の学び場」(東広島市地域学習用デジタルコンテンツ)と、東広島市教育委員会作成の小学校社会科副読本を効果的に連携させた広域交流型オンライン社会科地域学習の実施を通して、児童の主体的・対話的で深い学びを創造する。主な目的と実施内容は以下の 4 点である。

- 「東広島市内の小学校」と「学習対象となる地域等」と「広島大学」がオンラインでつながり、遠隔(オンライン)で授業を実施する。
- 遠隔授業の全体進行は、広島大学の担当者が行う。各教室での指導は、各学級の担任等が行う。
- 遠隔授業では、児童が自分のタブレットから参加できる機会を設ける。
- 授業時は、参加校に技術的なサポート要員(大学院生等)を派遣し、授業準備、授業支援、後片付け等を行う。

◆ プロジェクトの実施体制



◆ 実施スケジュール

対象	実施日	単元名
第4学年	2021年6月18日	ピンク色のバスのヒミツをさがれ！仲間をさがせ！ 「バスを比べよう(1)ーピンクのバスのひみつー」
第4学年	2021年6月25日	ピンク色のバスのヒミツをさがれ！仲間をさがせ！ 「バスを比べよう(2)ー私たちの町のバスのひみつー」
第3学年	2021年7月15日	「スーパーと直売所、どこが違う？どこが同じ？」
第4学年	2021年9月15日	「さい書から身を守るーさい書でケンなところ、さい書のサインをさがそう！ー」
第3学年	2021年10月20日	「高屋に新しい消防署ができるらしいよ・・・なぜ？」
第4学年	2021年11月17日	「伝とう」って変わっていいの？私たちのまちの伝とうと未来を予想しよう」
第3学年	2021年12月15日	「駅からみるわたしたちの市のあゆみ」
第4学年	2022年1月19日	「外国から来た人にとって東広島市はくらしやすいか？」
第3学年	2022年2月9日	「もしも東広島に大学がなかったら？」
第4学年	2022年3月9日	『わたしたちの東広島市』の表紙にぴったりな写真を選ぼう」

2. 実施要領

東広島市・広島大学教育ビジョン研究センター連携 「広域交流型オンライン社会科地域学習」2021年12月実施要項

1. 目的

広島大学教育ビジョン研究センターが開発した「のん太の学び場」(東広島市地域学習用デジタルコンテンツ)と東広島市教育委員会作成の小学校社会科副読本を効果的に連携させた広域交流型オンライン社会科地域学習の実施を通して、児童の主体的、対話的で深い学びを創造する。

2. 実施内容

- 市内の小学校、学習対象となる地域・施設と広島大学がオンラインでつながって、遠隔授業を行う。
- 遠隔授業の全体進行は、大学の担当者(T1)が行う。各教室での指導は、各学級の担任等(T2)が行う。
- 可能な範囲で、参加校には大学より技術的なサポート要員(T3)を派遣し、授業準備、授業運営支援、ICTの活用支援等を行う。
- 遠隔授業では、児童が自分のタブレットから参加できる機会を設ける。

3. 授業の日時および参加予定校

- 2021年12月15日(水)3時間目:10:25~11:10, 4時間目:11:15~12:00
- 東広島市内小学校校の3年生(5校6学級, 116名)
西志和(1), 東志和(1), 下黒瀬(2), 福富(1), 豊栄(1)

4. 単元名および目標

- 単元名 「駅から見えるわたしたちの市のあゆみ」
- オンライン地域学習の単元目標
- 【知識・技能】 東広島市の駅の名前や位置を知っている。昔と今の駅の変化を書き出すことができる。
- 【思考・判断・表現】 (第1時) 駅ができる前後の「変化」を、①町ができて人々が欲して駅ができる、②駅ができて便利になって町ができる、それ
ぞれの相互作用で説明できる。(第2時) 今の駅にユニークな現象が見られる(使わないホームや生徒用の出口の)理由を、過去の人口や学校数等の
「増加」や「減少」の視点から説明するとともに、その変化を異なる立場から評価できる。
- 【学びに向かう力】 写真やグラフから読み取ったり、お話を聞いたことを根拠にして、自分たちの町の「変化」の兆しを見つけることができる。その
「変化」を自分はどうのように受けとめるかを考え、表現し、地域への関心を高めることができる。
- 【ICT】 タブレットを操作して自分の判断を発信できる。オンライン学習に参加して、教室のなかで発表できる。他校に向けて発表できる。

- ・赤色：タブレットの活用場面
- ・黄色：各学級メインの活動場面
- ・青色：中継場面
- ・教室での準備物：ホワイトボードまたはA3の紙、必要に応じてワークシートと補助資料の印刷
- ・教室の基本操作：手を挙げる、カメラにホワイトボードや紙を向ける、チャットで報告、発表時のミュート解除

○ 本時の目標

- ・1/2時：駅ができて前後を比較し、変化を記述できる。その変化の理由を複数の視点から説明できる（思考・判断・表現）。
- ・2/2時：学校の周りの変化を見つけて、その是非を評価できる。変化に対する自分の受けとめや思いを表現できる（学びに向かう力）。

5. 授業展開

T1(草原)の動き	予想される児童の反応	T2(学級担任)の動き	ホスト(広大)の動き
<p>【第1時】駅ができてどうなるか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生とレポーターの紹介 <p><導入：東広島と電車の駅></p> <p>Q1 東広島にはどんな駅がある？</p> <p>① のん太クイズ1 (ICT)</p> <p>東広島市には電車の駅がいくつあるだろう？</p> <p>② 東広島市には、いろいろな駅があるよ。最も利用者が少ない2つの駅を比べてみよう→動画1</p> <p>Q2 東広島駅の前はどのような変わってきたのだろうか？</p> <p>① のん太クイズ2 (ICT)</p> <p>西条駅前の写真を古い順に並べよう！→資料1</p> <p>② どこをみてそう思ったの？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・電車には乗ったことないなあ ・3つの線（山陽線、新幹線、呉線）と10(7+1+2)つの駅があるのか。意外とたくさんあるなあ ・入野駅は、山の中にあるなあ ・風早駅は、海の近くだなあ ・どのくらい人が使っているのかな ・駅前の同じ場所の写真だな ・建物の大きさや材質、道路の舗装状況、人の服装、車のようす、写真のカラーなどですぐにわかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードを読んで、児童の端末にアンケート画面を表示させておく ・タブレットでの投票を支援する ・東広島の地図を見せ、市内には東西方向に3本の鉄道が走っていることに気づかせる ・繁華街の大きな駅だけでなく、内陸や海辺にある小さな無人駅の存在にも気付かせたい ・タブレットでの投票を支援する ・同じ西条駅前の約65年前、50年前、現在の「違い」に着目させる ・違うものを、「古い」と「新しい」の視点で並べさせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの中継先とホストをスポットライト ・Googleのクイズ画面を画面共有 ・1分のカウントダウンをする ・クイズ結果の共有→答え合わせ ・入野駅と風早駅の周辺動画を再生
<p><展開：駅ができて前後></p> <p>Q3 (寺家・東広島) 駅ができて前のようにすを想像してみよう。駅ができてのはどんな所？</p> <p>人が多い賑やか vs 人が少なく静か</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・駅ができては人が多いところだ。西条駅は昔から賑やかだったね ・駅ができては賑やかじゃなかったね ・入野駅や風早駅は今も静かだね 	<p>【1時間目のめあて】：(最近できた2つの駅：寺家駅と東広島駅に注目) 駅ができて前後を比べて変化を見つけよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの素朴知(駅は人が多い所にできる)を存分に引き出し、その後の「揺さぶり」につなげる 	<ul style="list-style-type: none"> ・Googleのクイズ画面を画面共有 ・1分のカウントダウンをする ・クイズ結果の共有→答え合わせ ・ギャラリビューで参加クラスを俯瞰できるようにする ・クラスの挙手の状況を投影する

Q4 実際はどうだろうか。駅はできる前と後を比べよう

- ① 寺家駅の前から中継
 - ・現在の様子はどうか？
 - ・駅ができる前にタイムスリップだ！どんな所だった→動画2
 - ・駅ができてからどうなった？利用者の声を聞こう→動画3
- ② 時間をあげます。ワークシートを整理してね
- ③ 東広島駅の前から中継
 - ・現在の様子はどうか？
 - ・駅ができる前にタイムスリップだ！どんな所だった→資料2
 - ・駅ができてからどうなった？利用者の声を聞こう→動画4
- ④ 時間をあげます。ワークシートを整理してね

<終結：前と後の変化の理由>

Q5 駅とまちの関係について、大学生は2つの考えを言ってくれたよ

- ① どっちが正しいと思う？
- ・町があるから駅ができる
- ・駅があるから町ができる
- ② 発表しよう

本時のまとめ

<ul style="list-style-type: none"> ・周りに高い建物があるな ・2017年生まれの駅か。4歳だ ・昔は畑ばかりが広がっていたね ・住民の願いでできた駅か(記念碑) ・駅ができて周りに山陽線で広島市に通う人が住むようになったね。駅前には駅を使う人が立ち寄れる店や病院もできたね ・周りに高い建物があるな ・1988年生まれの駅か。33歳だ ・昔は山だっただんだね ・駅ができて周りに新幹線で広島市に通う人が住むようになったね。駅前には出張で遠くから来た人とまるホテルもできたね 	<ul style="list-style-type: none"> ・地図で寺家駅の位置を確認させる。1987年以前の駅誘致運動でできた山陽線の駅。開業以前は閑散としていたが、開業後は周囲に宅地やマンションが増えた点を強調したい ・通勤客が多いこと、駅前には途中で立ち寄れる店や病院ができた点に気づかせたい ・地図で東広島駅の位置を確認させる。地域の語彙でできた新幹線の駅。開業当時は周囲に何もなく、山すそを切り拓いてできた点を強調したい ・通勤客だけでなく出張者・旅行者も多いこと、そのため駅前にはホテルができた点に気づかせたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・「寺家駅前」をスポットライト <ul style="list-style-type: none"> →短い中継 →昔の様子の動画を再生 →短い中継 →住民のインタビュー録画を再生 ・T1とのやりとりの中で写真パネル(昔の寺家駅前周辺)を提示
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者がいると駅ができるよ。利用者が少なくなると、人々の強い願いがあると、駅ができるよ ・駅ができて、周りに人が住みたくなるよ。駅前には便利だからね 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに各自の考えを発表させる。本日の学びを振り返り返りつつクラスの見解を練り上げる ・T1から当てられたら、代表児童に発表させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・「東広島駅」をスポットライト <ul style="list-style-type: none"> →短い中継 →昔の様子の写真を共有 →短い中継 →住民のインタビュー録画を再生 ・T1とのやりとりの中で写真パネル(昔の東広島駅前周辺)を提示
<ul style="list-style-type: none"> ① まちの人々の願いがあると、駅ができるよ。2つはセットかもしれないね。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリイレビューで参加クラスを俯瞰できるようにする ・指名されたクラスをスポットライトする ・まとめ画面を共有

<p>【第2時】駅の変化のいろいろ <導入：増える・伸びるだけか></p> <p><展開1：「変だな」探し></p> <p>Q1 今から2つの駅のホームを映した動画を見ます。「変だな！」と思うところを見つけてよう</p> <p>① 安芸津駅と西高屋駅を映した動画をみよう→動画5・6</p> <p>② どんなことに気づいたかな？みんなの「変だな！」を発表しよう（理由を予想できるかな）</p> <p><展開2：「変だな」が生まれた理由></p> <p>Q2 「変だな！」を解決しよう！</p> <p>① 安芸津駅と西高屋駅の昔の写真を見てみよう。どんなことに気づくかな？→資料3・4 動画7</p> <p>② 学校の「年表」と人口の「グラフ」をよく見よう。資料を手がかりにして「変だな」に答えを出そう！→資料5・6</p> <p>なぜ安芸津駅のホームは、とっても長いのか？余っているかな？</p> <p>なぜ西高屋駅には、朝だけに開くヒミツの出口があるのか？</p> <p>③ 発表しよう</p>	<p>【2時間目のめあて】：でもねえ…（寺家駅や東広島駅みたいに）駅ができて、駅を使う人はどんどんふえて、町も大きくなりつづけるのかな？駅のいろいろな変化を見つけよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> 安芸津駅 ホームがとっても長いなあ。 電車は2両しかなくホーム余っているなあ、お客さんも少ないなあ 西高屋駅 ホームの横に出口があるぞ。 駅は古いけどお客さん多いなあ。 橋はレールでできているのかな <ul style="list-style-type: none"> 昔の安芸津駅には、長い客車を引いた蒸気機関車が走っていたんだな 昔の西高屋駅前は、寂しかったね。人も少ないね 安芸津駅の周りでは人口がへって、電車にのる人が減ったからかな …。周りで車にのる人が増えたからかな 西高屋駅の周りには学校や大学ができて、電車を使ったからかな 増えたからかな…。住んでいる人も増えたからかな 	<p>【2時間目のめあて】：でもねえ…（寺家駅や東広島駅みたいに）駅ができて、駅を使う人はどんどんふえて、町も大きくなりつづけるのかな？駅のいろいろな変化を見つけよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> 動画を視聴するときは、テロップにも注目しながら見させる 子どももつぶやきを板書していく まず子どもにも自分の気づきを発表させる。その後、クラスの気づきとして集約する T1 から当てられたら、代表児童に発表させる <ul style="list-style-type: none"> 同じ場所を撮影した今昔の写真を示し、「昔はあったが今ないもの」「昔はなかった今あるもの」を見つけてさせる 「できる」「ふえる」の語、「なくなる」「へる」の語に着目させる 2つの「変だな」のうち1つを選んで答えを考える 児童が資料から読み取ったことを板書していく。それらを総合して「変だな」への答えを作らせる A3の紙に答えを書いて、カメラの前を示す 	<ul style="list-style-type: none"> 西高屋駅と安芸津駅の動画を再生し共有 指名されたクラスをスポットライト。T1 と対話できるようにする 写真の共有 ギャラリービューで参加クラスのA3の紙を俯瞰できるようにする 指名されたクラスをスポットライトする
--	---	--	--

<p>＜展開3：変化の2つのパターン＞ Q3 2つの駅を比べてみよう ① 変化をことばにあらわすと？ 「●●な駅と△△な駅」 2つの駅を表現すると・・・ ② のん太アンケート (ICT) 「駅を使う人がふえて駅前がにぎやかになると」 嬉しい😊 それとも 残念☹</p>	<p>・例えば、 賑やかになっていく駅＝発展 さみしくなっていく駅＝衰退</p> <p>・嬉しい：人が多いと活気があるし、 お店も儲かるからうれしい ・残念：人が多いとゴミが出るし、声 がうるさいからいやだなあ ・同じ変化でも、人によって気持ちが 違うんだな…</p>	<p>・T1 から当てられたら、代表児童に 発表させる</p> <p>・タブレットでの投票を支援する ・ほとんどの児童は「嬉しい」を選ぶ だろう。そこで少数意見も紹介し、 多様な受けとめの可能性に気づか せたい</p>	<p>・ Google のアンケートを画面共有 ・ 1分のカウントダウンをする ・ 結果の共有</p>
<p>・田んぼや畑がなくなっただなあ ・人口は減ったなあ ・学校の（児童の）数は減ったなあ ・バスの便数は減ったなあ ・スーパーや高速道路ができたなあ ・田んぼの形が長方形になったなあ ・ソーラーパネルができたなあ ・家やマンションが増えたなあ</p>	<p>・各学校に配布された資料(町の人口 変化のグラフ、学校周辺の今昔の 写真)を参考に取り組み ・各学校でも、古い校区の写真等を集 めて児童に提示してほしい ・校区の変化を、指定されたフォー ムで表現させる。結果をチャ ットに入力して報告する</p>	<p>・各学校の報告を集約し、あらかじ め用意したパワーポイントのフォ ーマットに入力する</p>	<p>・ギャラリービューで全てのクラス を映す ・全ての中継箇所をスポットライト</p>
<p>＜終結：身近なところの変化を発見！＞ Q4 あなたの町のうつつり変わりを 調べよう。昔と比べて資料7 ① 減ったこと・なくなったもの ② 増えたこと・できたもの を見つけよう ③ それは嬉しいですか、それとも 残念ですか。みんなの気持ちも 教えてね</p>	<p>「自分たちのまちは、もつとも●●になってほしい」。みんなはどんな変化を 願っているのかな。これからもまちの変化を見守り、応援していこう</p>	<p>今日のまとめ</p>	<p>今日のまとめ</p>

6. 授業で用いる資料一覧

- ・動画 1 : 入野駅と風早駅の駅前動画
- ・動画 2 : 寺家駅建設前の寺家周辺の動画
- ・動画 3 : 現在の寺家駅前のようすと、近くに住む佐藤さんへのインタビュー
- ・動画 4 : 現在の東広島駅前のようすと、近くに住む青木さんへのインタビュー
- ・動画 5 : 安芸津駅のホームを端から端まで歩く人、2両編成でホームを走りぬぐ電車
- ・動画 6 : 西高屋駅でホームと跨線橋を歩く人、特別改札口から出ていく高校生たち
- ・動画 7 : 呉線を走る急行あき・10両編成 https://www2.nhk.or.jp/archives/michi/cgi/detail.cgi?dasID=D0004270008_00000
- ・資料 1 : 西条駅の3代の駅舎の写真
- ・資料 2 : 東広島駅建設前の三永周辺工事中の写真
- ・資料 3 : 安芸津駅に入線する長い客車を引く蒸気機関車（と現在の安芸津駅のホームの写真）
- ・資料 4 : 西高屋駅前にとまるタクシー（と現在の西高屋駅前の広場の写真）
- ・資料 5 : 1920年以降の安芸津町と高屋町の人口の変化（グラフ）
- ・資料 6 : 1970年以降の安芸津町と高屋町の学校の歴史（年表）
- ・資料 7 : 西志和→志和町の人口変化1枚（グラフ）、志和町周辺の航空写真3枚…山陽自動車道、物流センター、太陽光パネル
東志和→志和町の人口変化1枚（グラフ）、志和町周辺の航空写真3枚…流通団地、太陽光発電所（元ゴルフ場）
福富→福富町の人口変化1枚（グラフ）、福富町周辺の航空写真3枚…福富ダム、道の駅、区画整理
豊栄→豊栄町の人口変化1枚（グラフ）、豊栄町周辺の航空写真2枚…住宅街、学校、コンビニ、工場
下黒瀬→黒瀬町の人口変化1枚（グラフ）、黒瀬町周辺の航空写真3枚…住宅団地、総合公園、ゆめタウンなど

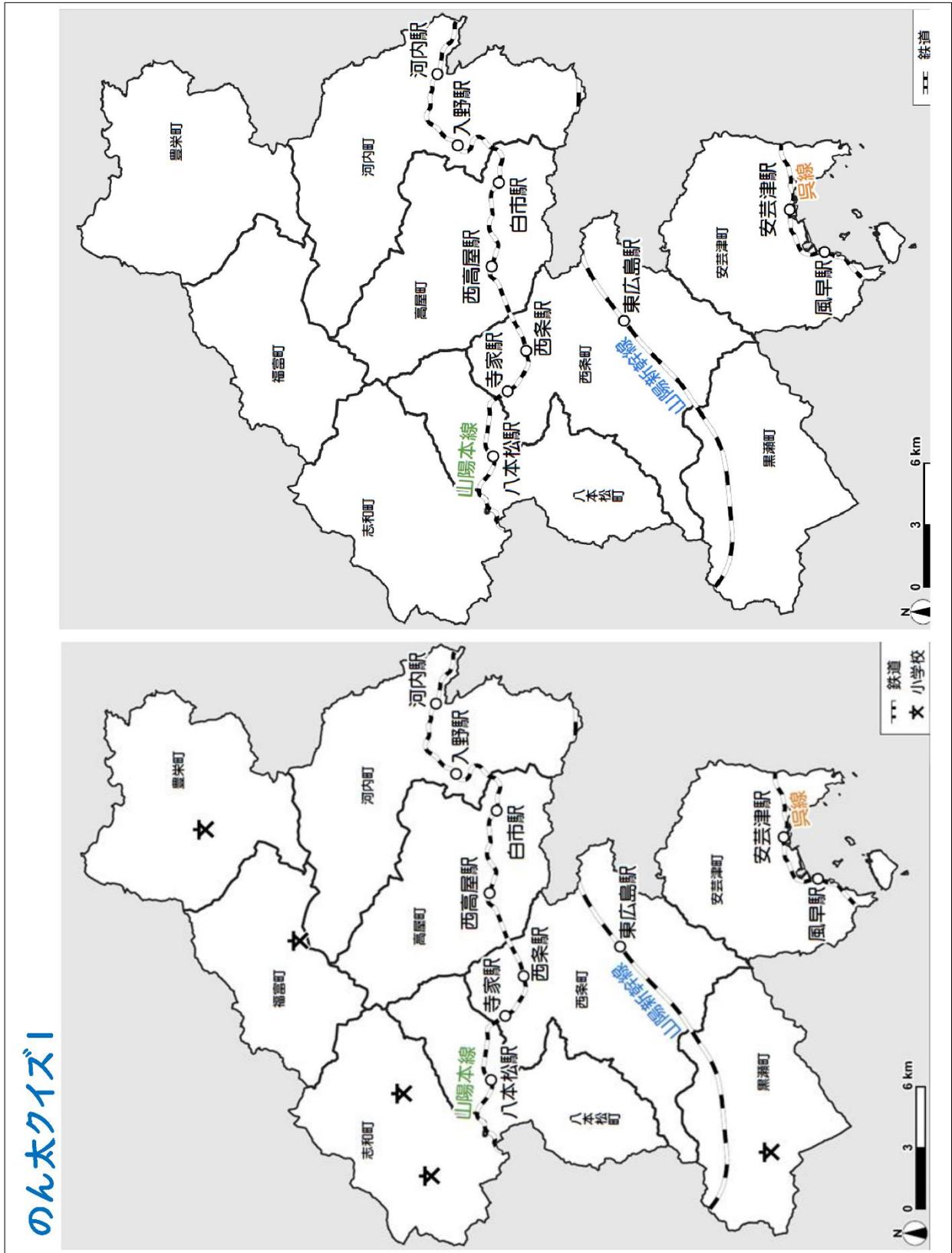
7. 大学の準備物

- ・参加校に送付する資料：
東広島市内の駅の地図（A1またはA2）
現在の寺家駅と建設前の寺家駅周辺（キャプチャ）（A3×2）
現在の東広島駅と建設前の三永周辺（工事中）（A3×2）
1970年以降の安芸津町と高屋町の学校の歴史（年表）（A3×2）
1920年以降の安芸津町と高屋町の人口の変化（グラフ）（A3×2）
各学校向けの地域変化の資料（資料7）（A3×3+白黒コピー用）
- ・中継班が持参するパネル：
寺家駅建設前の寺家駅周辺（キャプチャ）の写真（A2×1）
東広島駅建設前の三永周辺（工事中）の写真（A2×1）

3. 資料

※実践時の配布資料より引用、一部改変

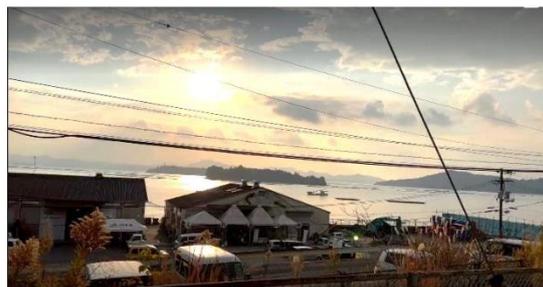
◆授業用教材(授業の進行順に掲載)



のん太クイズ1

動画1

山の中の入野駅 海の前の方早駅



※画像は教育ヴィジョン研究センタースタッフが撮影

のん太クイズ2・資料1

三代の西条駅

1960年当時

1960年当時の西条駅前の様子(書籍より引用)

1976年当時

1976年当時の西条駅前の様子(書籍より引用)

2021年当時



※画像は教育ヴィジョン研究センタースタッフが撮影

動画2

2013年 寺家駅ができる前



※画像はグーグルストリートビューより引用

動画3

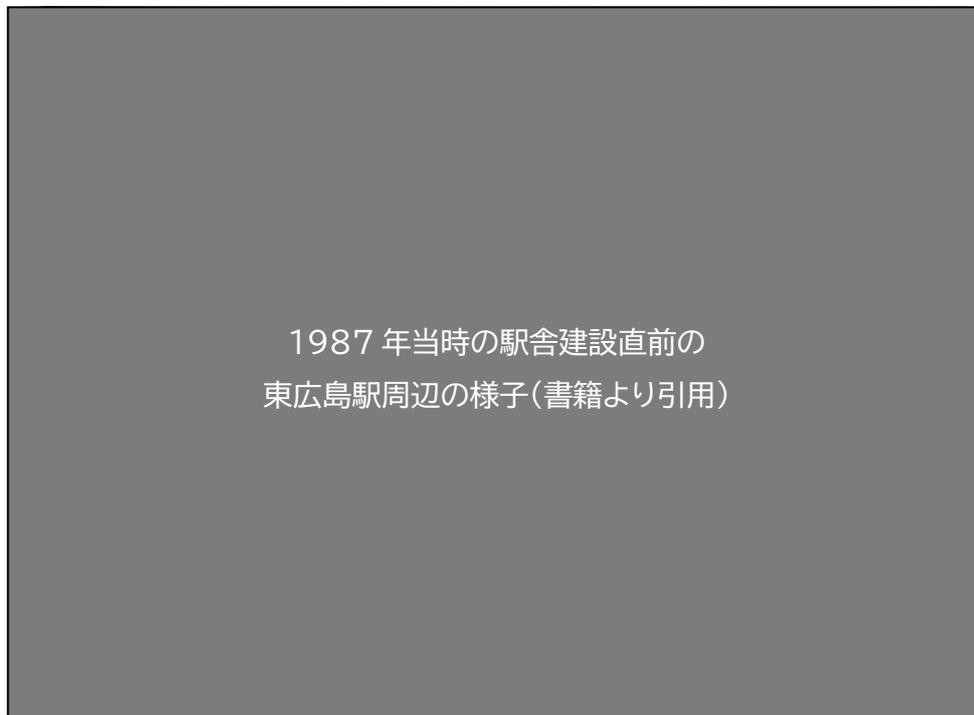
今(2019年)の 寺家駅前



※画像はグーグルストリートビューより引用

資料2

1987年 東広島駅ができる前



1987年当時の駅舎建設直前の
東広島駅周辺の様子(書籍より引用)

動画4

今(2018年)の 東広島駅の駅前



※画像はグーグルストリートビューより引用

動画5・動画6

安芸津駅 長いホームと2両の電車



※画像は教育ビジョン研究センタースタッフが撮影

動画7

西高屋駅 ヒミツの出口とレールの鉄骨



※画像は教育ビジョン研究センタースタッフが撮影

資料3・動画7

安芸津駅 長大列車と10両の急行

1968年ごろか
安芸津駅に入線

安芸津駅に入線する蒸気機関車
の写真(Webより引用)

<https://rail.hobidas.com/kokutetsu2/archives/0090-6/0160-3/>

1970年当時
呉線を走るに急行あき

呉線沿線を走る
蒸気機関車の写真(Webより引用)

https://www2.nhk.or.jp/archives/michi/cgi/detail.cgi?dasID=D0004270008_00000

資料4

西高屋駅 閑散としたホームと駅前

1955年ごろか
西高屋駅

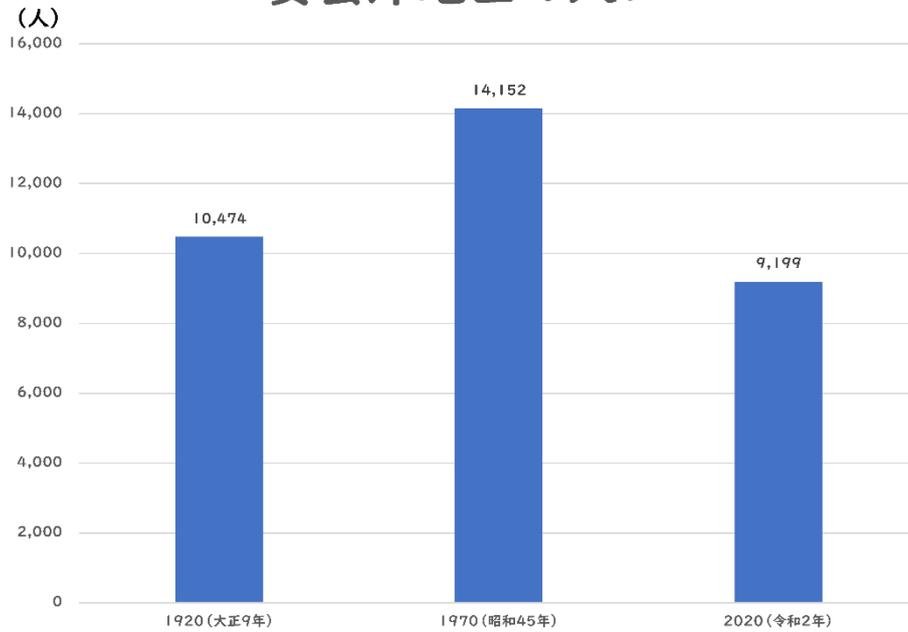
西高屋駅前の写真
(書籍より引用)

1955-65年ごろか
西高屋駅

西高屋駅ホームの様子
(書籍より引用)

資料5-1

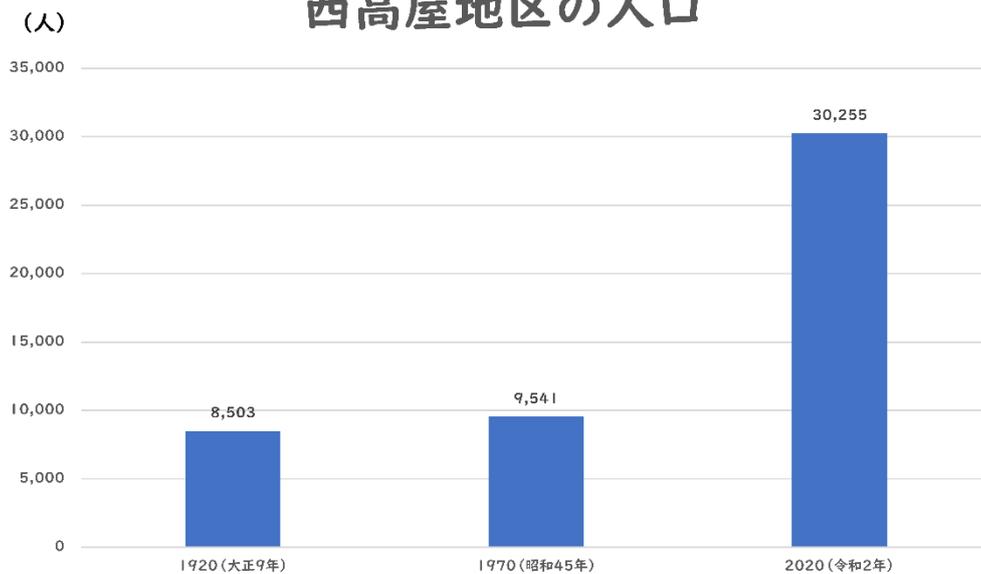
安芸津 安芸津地区の人口



※『統計でみる東広島 2020』を参照して作成

資料5-2

西高屋 西高屋地区の人口



※『統計でみる東広島 2020』を参照して作成

資料6-1

安芸津

安芸津地区の学校の変化 1970年～2020年

- 1992年 安芸津町立大芝小学校が休校になる
- 2011年 東広島市立小松原小学校がおわりになる
- 2011年 東広島市立大田小学校がおわりになる

資料6-2

西高屋

西高屋地区の学校の変化 1970年～2020年

- 1991年 東広島市立高美が丘中学校ができる
- 1991年 近畿大学工学部東広島キャンパスができる
- 1992年 東広島市立高美が丘小学校ができる
- 1996年 近畿大学附属広島高等学校・中学校東広島校ができる
- 2004年 広島県立広島中学校・広島高等学校ができる

資料7

各学校への個別送付資料

西志和地区 1979-1983年 山陽自動車道のあたり

※画像は地理院地図(電子国土 Web)より引用



西志和地区 2009年 山陽自動車道のあたり

※画像は地理院地図(電子国土 Web)より引用

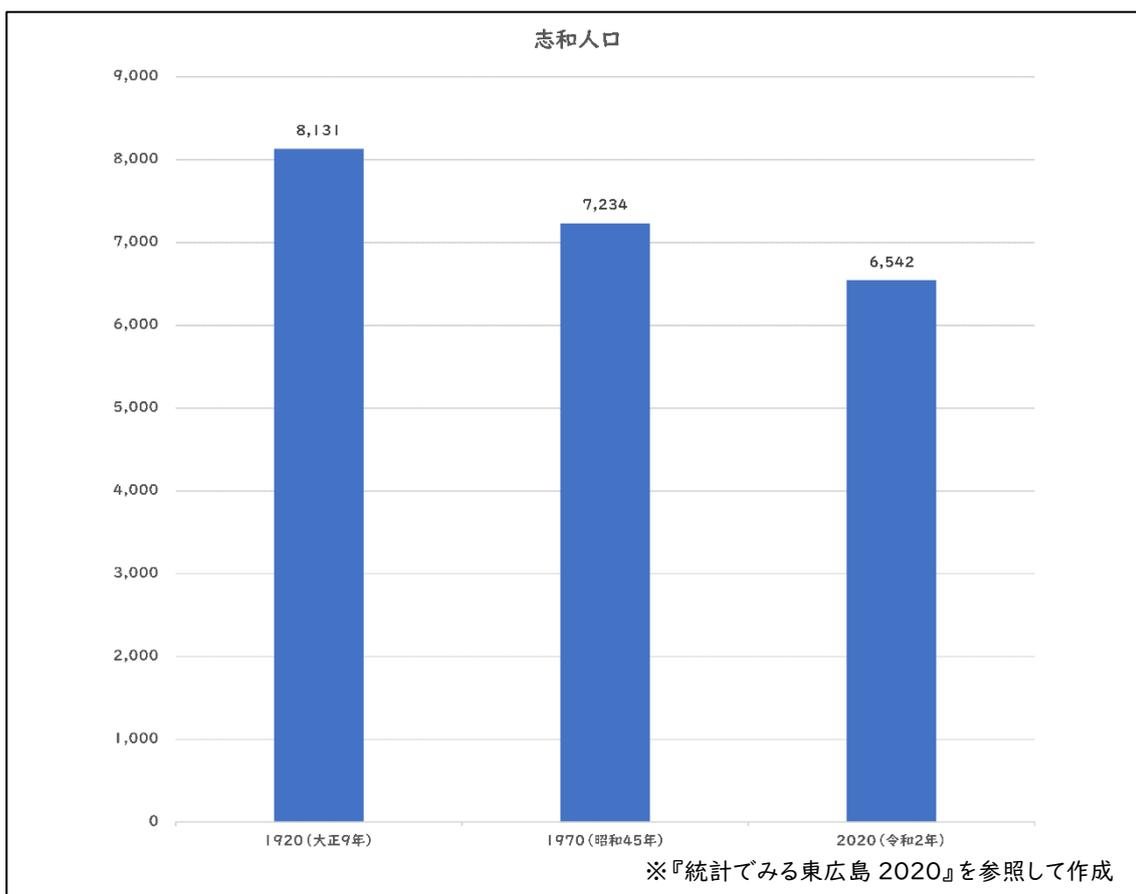


西志和地区 2021年 山陽自動車道のあたり

- ① 志和インターチェンジ
- ② 宇根鉄工所
- ③ 物流センター

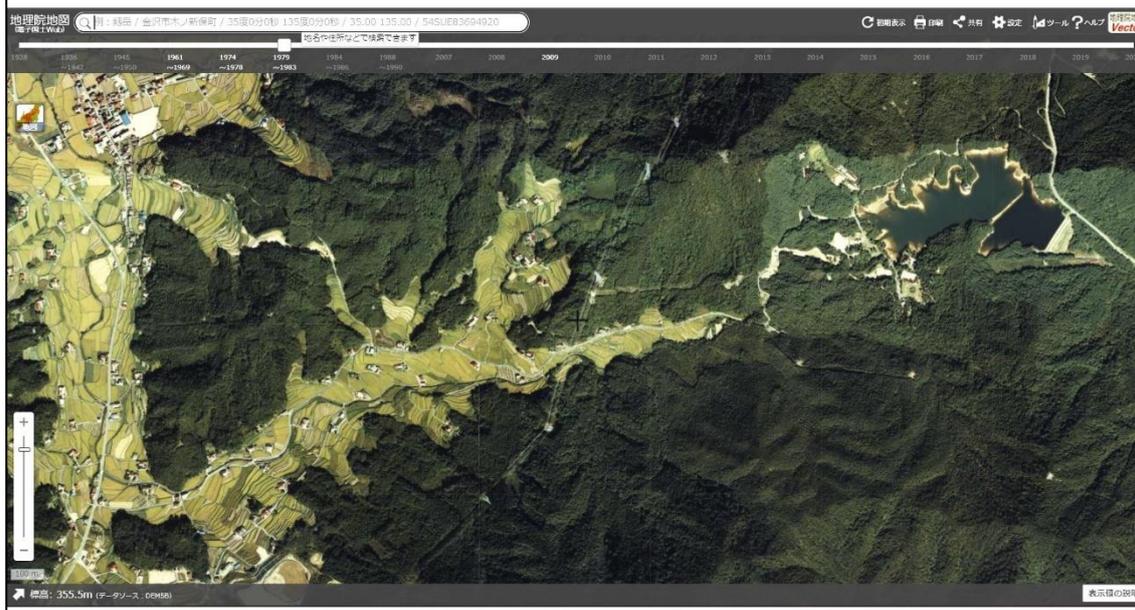
※画像はグーグルマップより引用





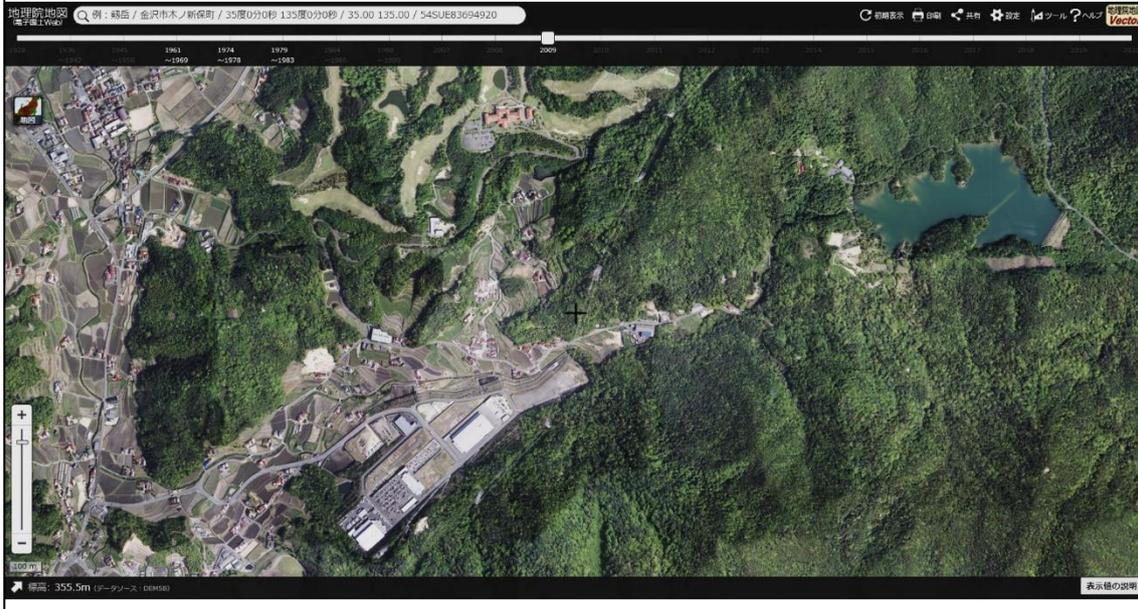
東志和地区 1979-1983年 流通団地のあたり

※画像は地理院地図(電子国土 Web)より引用



東志和地区 2009年 流通団地のあたり

※画像は地理院地図(電子国土 Web)より引用



東志和地区 2021年 流通団地のあたり

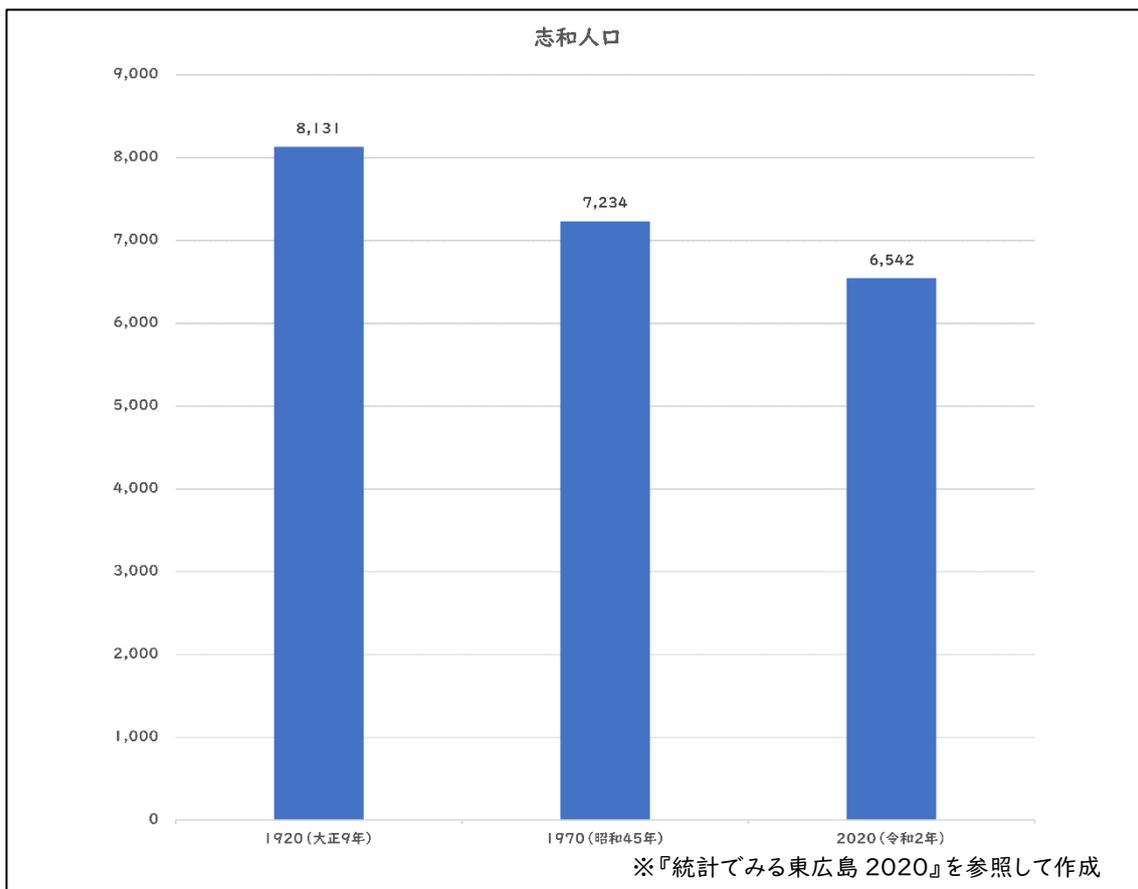
① 並滝寺

② 太陽光発電所

③ 東志和小学校

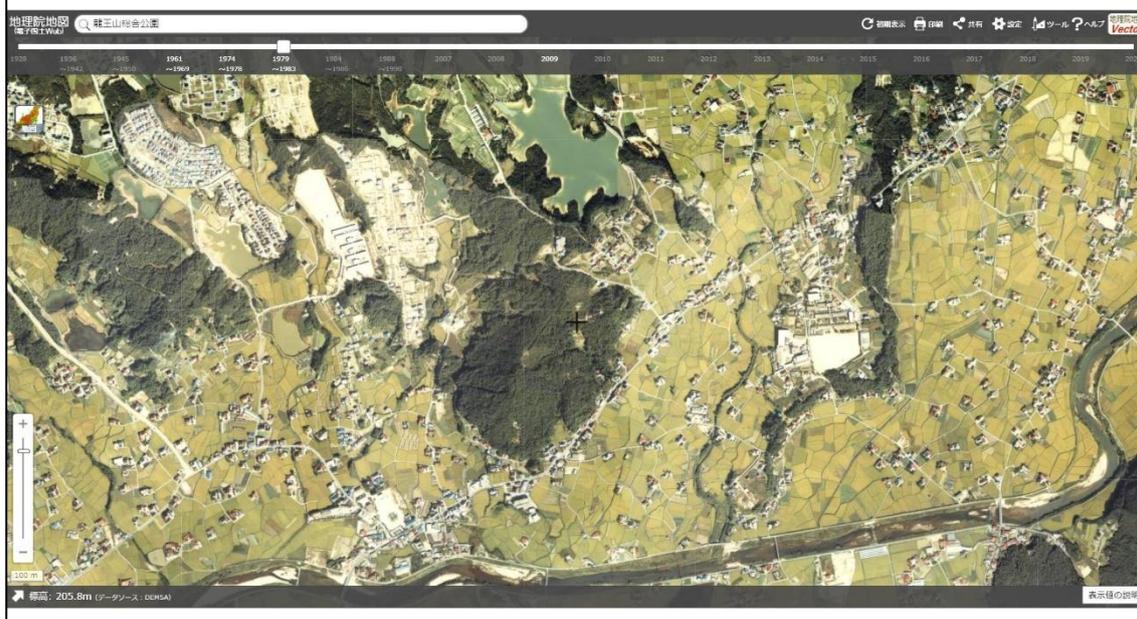
※画像はグーグルマップより引用





黒瀬地区 1979-1983年 龍王山総合公園あたり

※画像は地理院地図(電子国土Web)より引用



黒瀬地区 2009年 龍王山総合公園あたり

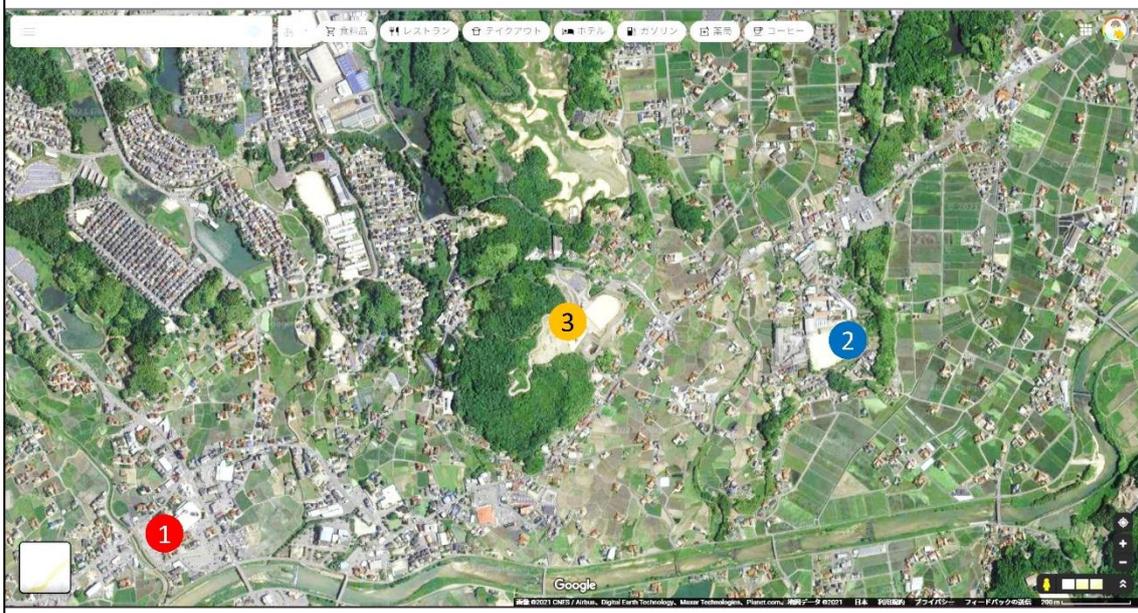
※画像は地理院地図(電子国土Web)より引用

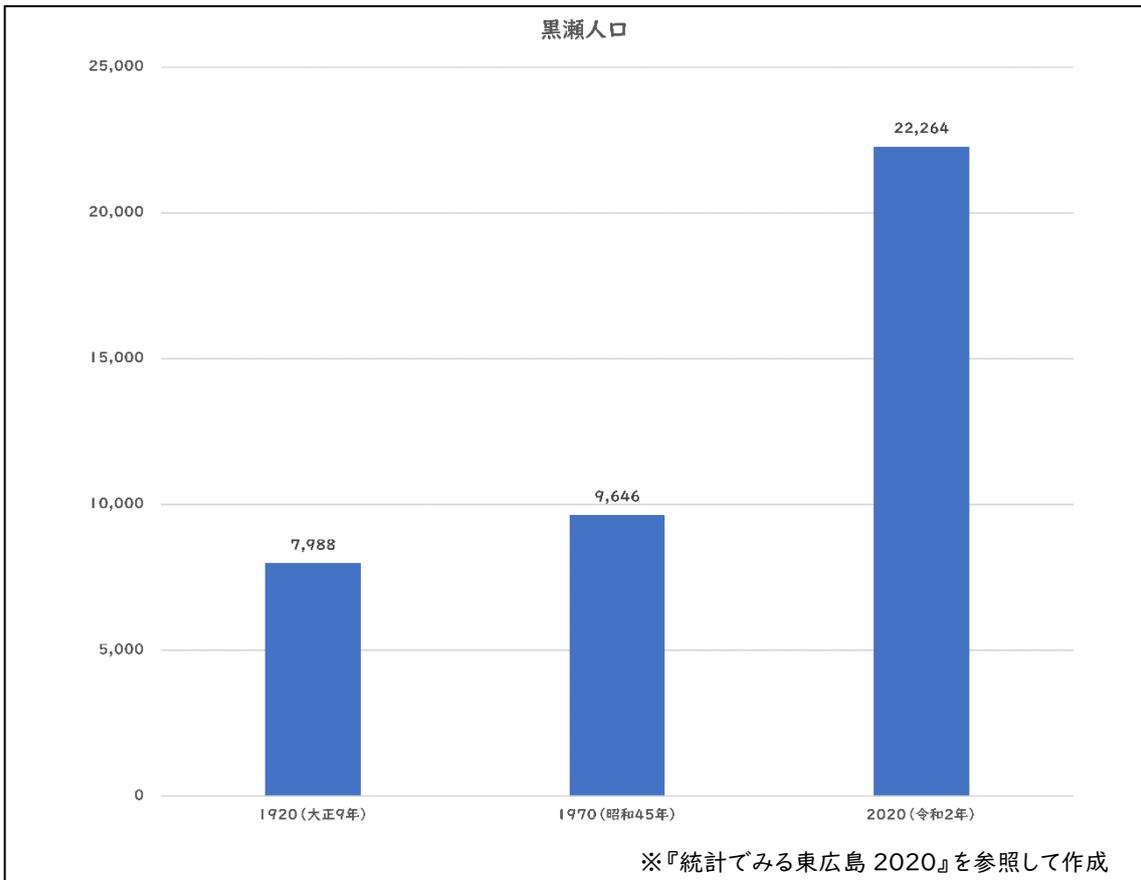


黒瀬地区 2021年 龍王山総合公園あたり

- ① ゆめタウン
- ② 黒瀬中学校
- ③ 龍王山総合公園

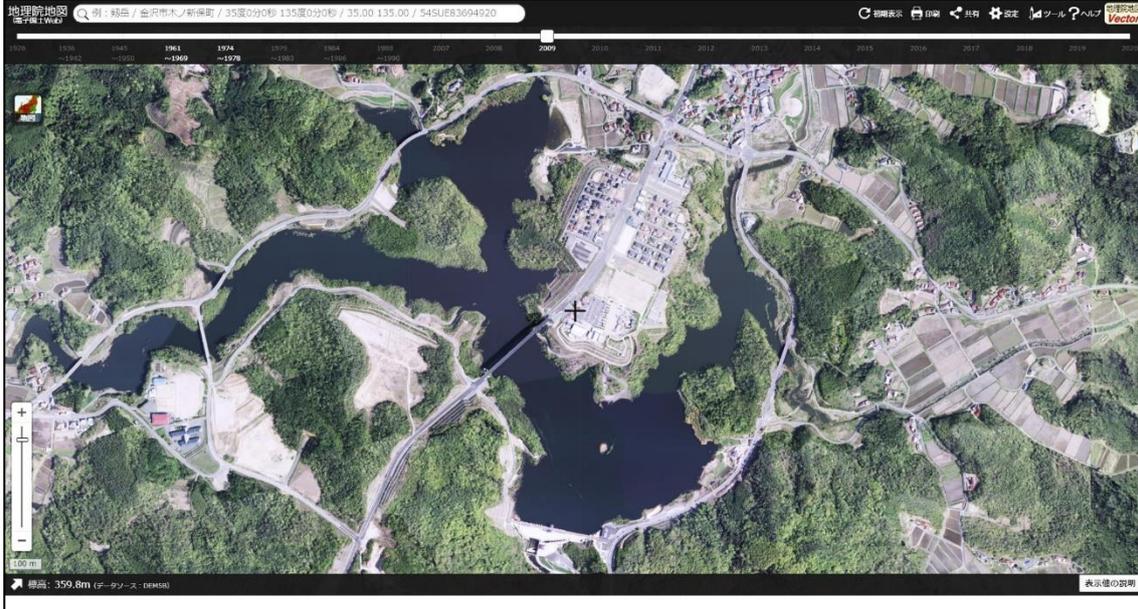
※画像はグーグルマップより引用





福富地区 2009年 福富ダムや道の駅あたり

※画像は地理院地図(電子国土 Web)より引用



福富地区 2021年 福富ダムや道の駅あたり

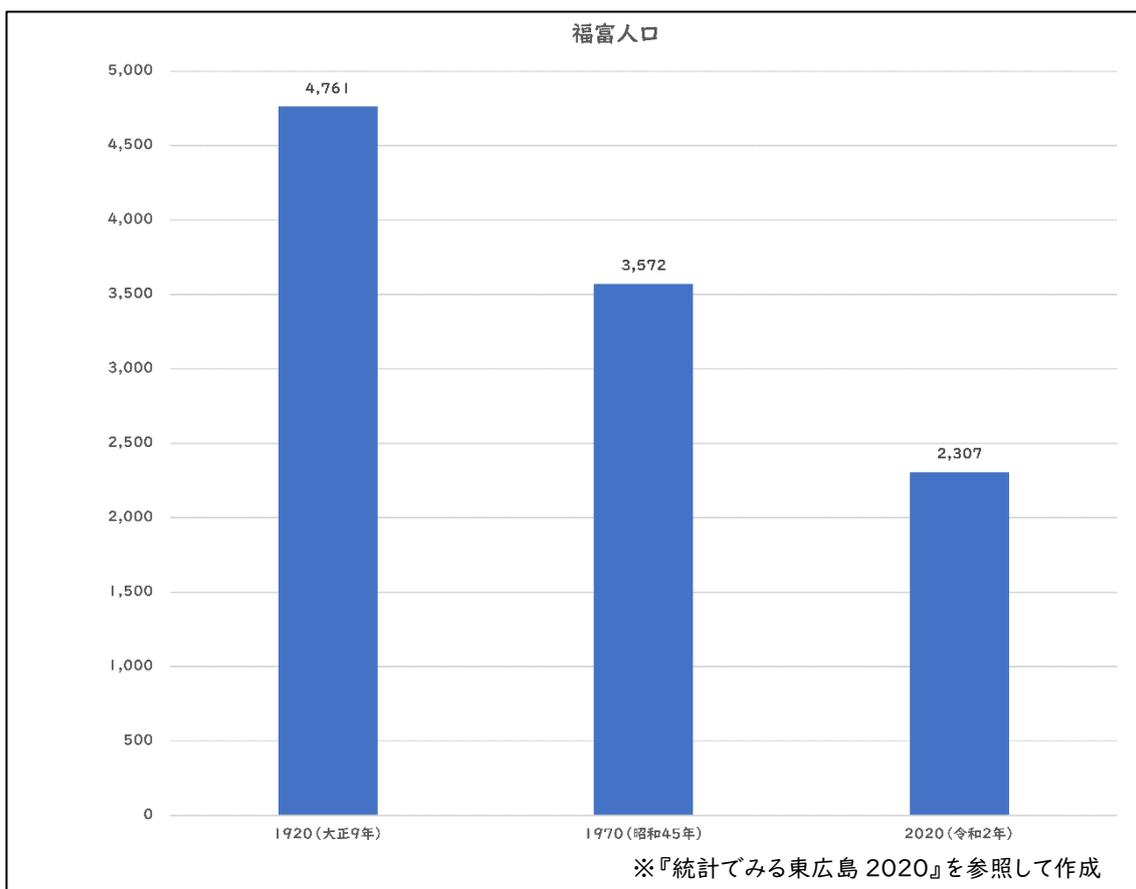
① 道の駅福富

② 福富中学校

③ けいさつ駐在所

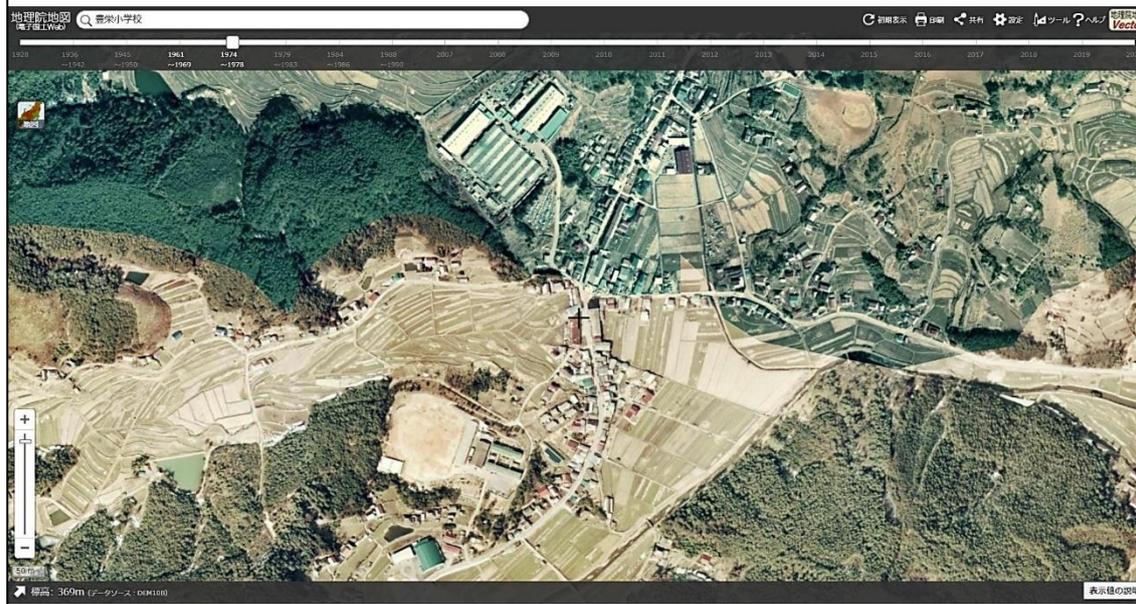
※画像はグーグルマップより引用





豊栄地区 1974-1978年 清武交差点あたり

※画像は地理院地図(電子国土 Web)より引用



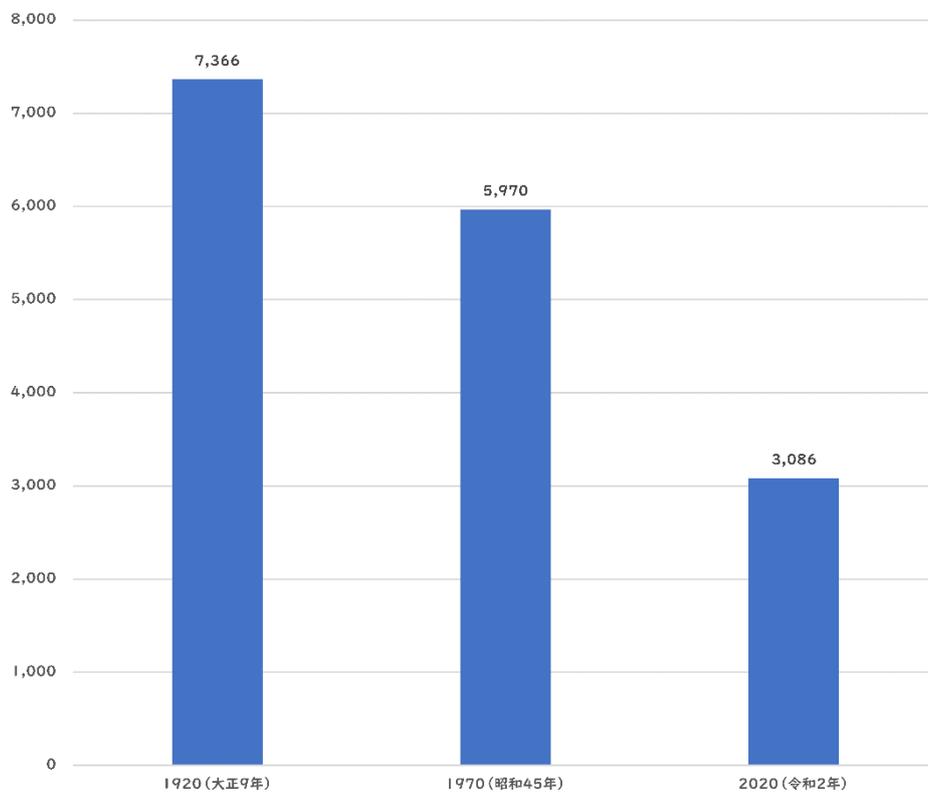
豊栄地区 2021年 清武交差点あたり

- ① ファミリーマート ② 豊栄小学校 ③ サタケ

※画像はグーグルマップより引用



豊栄人口



※『統計でみる東広島2020』を参照して作成

板書計画

駅ができてとどうなるか

東広島の駅

- ・10の駅
- ・海…風早駅, 山…入野駅
- ・たて物3回変わる…西条駅

駅ができて前と後



2017年 寺家駅



今(2017年)の 寺家駅の様子



1988年 東広島駅



2013年 各駅駅前で5分

今の変化のいろいろ

駅の変だな!

昔は
長い列車

昔は
なかった

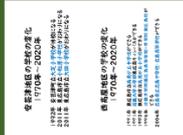
さみしくなった
あきつ駅

なぜ?

にぎやかになった
西高屋駅

今は使わない
長いホーム

朝だけ開く
ヒミツの出口



東広島市の人口変化
1975年 1980年 1985年 1990年 1995年 2000年 2005年 2010年 2015年 2020年



東広島市の人口変化
1975年 1980年 1985年 1990年 1995年 2000年 2005年 2010年 2015年 2020年

町の変化

- ・人口…へる, ふえる
- ・学校…なくなる, できる
- ・車を使うようになる

私たちのまちの変化を探そう

- ・ふえた, できた … 家, 高速, コンビニ, ソーラーパネル, 湖
- ・へった, なくなった … 人口, 田や畑, ゴルフ場

東広島市の駅の地図

- ・東広島市の駅の地図
- ・寺家駅のできる前と後, 東広島駅のできる前後 4枚の写真
- ・安芸津と西高屋の学校設置年表と人口変化グラフ 4枚の資料
- ・私たちのまちの航空写真と人口増減グラフ 4(3)枚の資料

は, 学校あてに送付します。ご活用ください。

副読本pp.53-62で教材研究できます。

児童には, 副読本の教材を眺めさせたり, 事前アンケートの写真を見せておくことをお勧めします。「のん太の学び場」の「高屋」も参考となります。

※下部の青枠内は, 教師への説明事項。

※板書計画中の①「1987年 東広島駅ができる前」の写真は, 書籍より引用したもの。東広島駅が建設予定の空き地の写真。

西志和小 まちのへん化を見つけよう

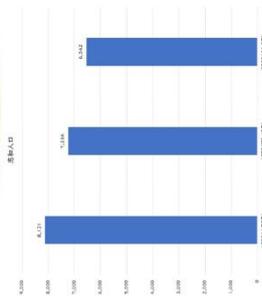
西志和地区 1979-1983年
山陽自動車道のあたり



西志和地区 2009年
山陽自動車道のあたり



西志和地区 2021年
山陽自動車道のあたり



(1) ふえた, できた

(2) へった, なくなった

(3) うれしいこと 😊

(4) ざんねんなこと ☹️

西志和

西志和

西志和

西志和

※画像とグラフは 21 頁から 23 頁のものと同様。

東志和小 まちのへん化を見つけよう



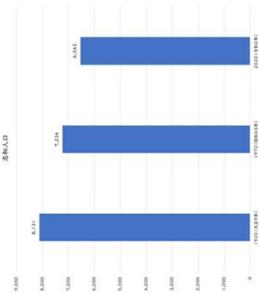
東志和地区 1979-1983年
流通団地のあたり



東志和地区 2009年
流通団地のあたり



東志和地区 2021年
流通団地のあたり



(1) ふえた, できた

東志和

(2) へった, なくなった

東志和

(3) うれしいこと 😊

東志和

(4) ざんねんなこと 😞

東志和

※画像とグラフは 23 頁から 25 頁のものと同様。

下黒瀬小 まちのへん化を見つけよう



黒瀬地区 1979-1983年
龍王山総合公園あたり

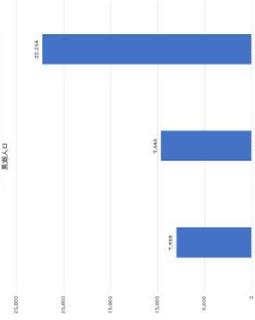


黒瀬地区 2009年
龍王山総合公園あたり



黒瀬地区 2021年
龍王山総合公園あたり

- 中央クワン
- 黒瀬中学校
- 龍王山総合公園



(1) ふえた, できた

(2) へった, なくなった

(3) うれしいこと 😊

(4) ざんねんなこと ☹️

- 下黒瀬
- 下黒瀬
- 下黒瀬
- 下黒瀬

※画像とグラフは 25 頁から 27 頁のものと同様。

福富小 まちのへん化を見つけよう



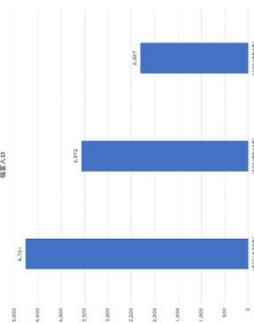
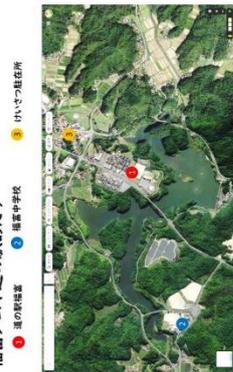
福富地区 1974-1978年
福富ダムや道の駅あたり



福富地区 2009年
福富ダムや道の駅あたり



福富地区 2021年
福富ダムや道の駅あたり



- (1) ふえた, できた
- (2) へった, なくなった
- (3) うれしいこと 😊
- (4) ざんねんなこと 😞

福富

福富

福富

福富

※画像とグラフは 27 頁から 29 頁のものと同様。

豊栄小 まちのへん化を見つけよう



豊栄地区 1974-1978年
清武交差点あたり



豊栄地区 2021年
清武交差点あたり

● ファミリーマート ● 豊栄小学校 ● ヤフケ



(1) ふえた, できた

(2) へった, なくなった

(3) うれしいこと 😊

(4) ざんねんなこと 😞

豊栄

豊栄

豊栄

豊栄

※画像とグラフは 29 頁から 20 頁のものと同様。

名前 ()

めあて

めあて

5. 「へんだな」を見つけよう

 ・あきつ駅

 ・西高屋駅

1. 駅ができるところはどっち？

 () 人が多くてにぎやかな所 ⇔ () 人が少なくしずかな所

6. 駅の「へんだな」をかき決しよう

2. 駅のできる前と後

クラスの問い	
しりょうから分かること	
わたしの答え	

3. 駅のできる前と後

7. どんな「へん化」かな、くらべてみよう

 ・あきつ駅

 ・西高屋駅

4. あなたの考えはどっち？

 () 町があるから駅ができる ⇔ () 駅があるから町ができる

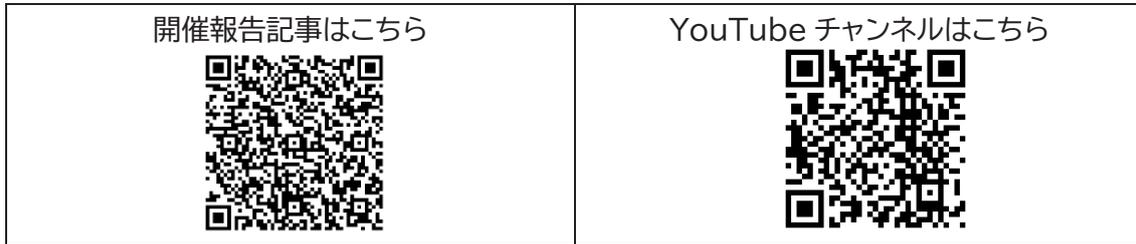
 なぜなら

ふりかえり

4. 実施報告

※以下、文章と写真は [EVRI ウェブサイトの開催報告記事](#)より引用、一部改変。

※開催報告動画は [YouTube チャンネルにてご覧頂けます](#)。



2021年12月15日、東広島市内小学校5校6学級(西志和, 東志和, 下黒瀬, 福富, 豊栄)の3年生(116名)が参加し、「駅から見えるわたしたちの市のあゆみ」をテーマとするオンライン授業を実施しました。

1時間目の導入は、東広島市には電車の駅がいくつあるのかを予想するクイズから始まりました。子どもたちはタブレットを使って回答をしました。東広島市には、山陽本線・新幹線・呉線の3つの路線があること、大きささまざまな10の駅があることを東広島市の路線図を用いて確認しました。10の駅の中でもとくに利用者が少ない2つの駅に注目して、駅の様子を比べました。海のすぐそばにある風早駅に対して、周囲を山に囲まれた入野駅。私たちが普段使っている新幹線の駅前とは異なる多様な駅前の姿を確認しました。次に、西条駅の昔の駅舎の写真3枚を見て、古い順に並べかえるクイズを行いました。建物や道路、通行人の服装、写真のカラーなどに着目しながら並び替えを行い、「変化」を捉える視点をつかみました。

1時間目の主たる課題は、「駅ができる前と後の町のうつりかわりを考えよう」です。市内ではできたばかりの寺家駅と東広島駅に注目し、駅前の様子の中継で確認します。子どもの事前の予想では、「駅は人が多い所にできるはずだ！」でした。確かに今では寺家駅や東広島駅の周りにたくさんの建物が並んでいますが、タイムスリップしてみると(=昔の画像や動画を見ても)、駅ができる前の何もなかった景観に驚きます。また、現在駅を利用している人へのインタビューから、通勤に便利だから駅の近くに移り住んだこと、周辺に店ができて便利になっていることを確かめました。

最後にリポーターの2人から「町があるから駅ができるのでは…」「駅があるから町ができるんだ…」の2つの対立する考えが示されます。どちらを支持するか尋ねられた子どもたちは、大いに悩みます。子どもからは「町ができたら人が増えて駅を使いたい人が増える」「駅があると便利になり人が集まってくる」など多様な解釈が示され、草原教授は両立の可能性を提起しました。

2時間目の導入では、寺家駅や東広島駅のように、どんな駅も「駅の利用者はどんどん増え、町はどんどん大きくなり続けるのかな」という問いが投げかけられました。

まず、駅前のようすに違いがある安芸津駅と西高屋駅の動画を視聴し、「変だな探し!(課題

発見)を行いました。安芸津駅の動画からは「車両が 2 両しかないのにホームがやたら長いなあ…」、西高屋駅の動画からは「ホームの横に朝だけ開く高校生用の秘密の出口があるなあ…」の疑問が見つかりました。草原教授は、昔 10 両の客車をひいて呉線を走る SL の動画、西高屋駅前に車が一台停まっている写真、安芸津町・高屋町の人口変化を示したグラフ、学校数の変化をあらわす年表を提示し、じっくり「変だな」の理由を考えさせていきます。安芸津駅の「変だな」を探究した子どもは、「昔は SL の長い電車が走っていた。今では学校・人口が減って、電車が短くなった」と回答し、町の衰退が駅に変化をもたらしたことに気づきました。西高屋駅の「変だな」を探究した子どもは、「学生がたくさん使うから別の出口があるのでは」「高屋では人口・学校が増えたから、朝は人が混んでしまう。混雑しないように、遅刻しないように改札口ができた」と答え、町の成長が駅に変化をもたらしたことに気づきました。

このような「変だな」の課題解決を受けて、「駅を使う人が増えて駅前が賑やかになると、嬉しい？それとも残念？」を選ぶアンケートを行いました。ほとんどの子どもが嬉しいと答える中、残念と答えた子どももいます。そういう子どもに理由を問うと、「環境破壊が起こる」「人が多くなると騒がしくなる」と答えました。駅前が発展しても、立場が違えば良いところも見てくるし、悪いところも見てくることを学びました。

2 時間を通して、「変化」を視点にして駅のうつり変わりとその理由を説明し(1 時間目)、さらに駅の「変化」を発展と衰退の異なる視点から捉え、評価する(2 時間目)ことのできた学習となりました。



福富小学校にて授業をする様子
(草原教授)



他校に向けて発表する様子



寺家駅からの中継の様子
(大岡さん)



寺家駅でのインタビューの様子
(佐藤さん)



東広島駅からの中継の様子
(川上さん)



東広島駅でのインタビューの様子
(青本さん)



安芸津駅のホームを観察する様子



西高屋駅の特別改札口の様子



資料をもとにクラスで考える様子



今回初めて参加した八木さん
「中継の補助を頑張りました！！」

※寺家駅利用者の佐藤さん, 東広島駅利用者の青本さんには, 氏名と写真の掲載の許可を
いただいております。

5. 児童用アンケートの結果(11月・12月実施分合同)

広域交流型オンライン社会科地域学習 2021年11/12月期 児童用アンケートの結果(自由記述の分析)

【分析の手続き】

- 広域交流型オンライン社会科地域学習(2021年11/12月期実施分)に対する児童の意識を探索的に明らかにするために、アンケート問7「感想を教えてください。」への回答についてテキストマイニングによる分析を行った。
- 分析には、KH Coder (Version. 3. Beta. 03d) を用いた。
- 分析対象となる児童の記述のうち、次の語句については事前に修正を施している。①明らかに誤字・脱字として認められるものは、正しい表記に修正した。例えば、「じぎょうをうける」は「授業を受ける」に直している。②漢字・仮名交じりで表記が揺れている語句は漢字表記に統一した。例えば、「でんとう」、「伝とう」は全て「伝統」に直している。③同義と考えられる語句は統一した。例えば、「めっちゃ」、「とても」はともに程度が大きいことを表す副詞と解されるため、「めっちゃ」を「とても」に合わせた。④繰り返し表現は除した。例えば「とてもとても」は「とても」に修正した。⑤そのほか、一部の表現をより妥当な処理ができる形へと修正した。
- 分析の際、複合語は一語として処理した。例えば、「白市」は「白」「市」ではなく、「白市」として処理した。
- 以上の設定で、①抽出後リストの作成、②共起ネットワーク(=単語が同時に出現する関係性を示したものの)の作成を実行した。

【分析に対する簡単な考察】

- 11月期・12月期ともに参加学校数・児童数が少なかった。そのため、抽出後リスト(総計上位50語)の中には出現回数が1,2回にも関わらずランクインする語が見られた。共起ネットワークも、従来の条件下においては歪な形状をしている。以上より、この2か月の記録については、あくまで参考記録として参照すべきであろう。
- 11月期は、「いろいろ」な「学校」や「地域」の「伝統」「文化」を「知る」ことができた「楽しい」と感じた児童が多数であったと推察される(Subgraph 01)。「歌舞伎」や「神楽」という具体的な名詞を以て感想を書いた児童の数よりも、「伝統」の語を用いた感想を記述していた児童の数が多かったことから、児童が「伝統」という概念を認識できたことが窺える。他方で、本学習でキーとなる動詞の「変わる」が出現上位の語として表われなかった点に留意する必要がある。
- 12月期は、一部の児童について「変わる」「変化」といった視点を獲得できたと考えられる(Subgraph 01)。それは「比べる」という操作によって達成されたことが共起関係から分かる。しかし、それよりも頻出していた動詞が「分かる」「知る」であった。さらに、これらの知覚動詞と共起していたのは「駅」であった(Subgraph 02)。以上から、今回の授業が、町の移り変わりの学習ではなく、駅の学習に留まっていた可能性がある。量的調査の満足度も勘案すると、本時の学習は小学3年生にとっては難解であったのかもしれないと考えられる。

抽出語リスト（総計上位 50 語）¹

【12 月期（駅や町の移り変わり・小学 3 年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
駅	79	学校	14	たくさん	6	少ない	4	親	3
昔	44	町	14	次	6	先生	4	人口	3
楽しい	37	オンライン	13	変化	6	大学生	4	説明	3
分かる	37	嬉しい	13	様子	6	比べる	4	前	3
今	34	授業	13	意見	5	聞く	4	全然	3
知る	27	学ぶ	10	見る	5	外	3	東広島	3
思う	18	教える	10	大学	5	学習	3	不思議	3
いろいろ	17	調べる	9	変わる	5	今日	3	理由	3
違う	16	受ける	7	勉強	5	事	3	びっくり	2
他	15	人	7	行く	4	自分	3	インターネット	2

【11 月期（伝統文化・小学 4 年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
伝統	26	歌舞伎	6	たくさん	3	いつか	2	伝える	2
楽しい	20	分かる	6	オンライン	3	クイズ	2	白市	2
いろいろ	18	学ぶ	5	意見	3	一緒	2	発表	2
学校	17	授業	5	嬉しい	3	外	2	すみません	1
知る	17	神楽	5	考える	3	次	2	それぞれ	1
文化	17	自分	4	行く	3	自慢	2	な	1
思う	16	少し	4	小学校	3	色々	2	びっくり	1
他	15	調べる	4	先生	3	説明	2	インタビュー	1
地域	14	聞く	4	勉強	3	大学	2	リモート	1
人	8	ありがとう	3	本当に	3	中継	2	意味	1

【10 月期（消防署・小学 3 年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
消防署	138	他	41	調べる	20	分署	14	びっくり	9
楽しい	123	見る	38	外	19	違う	13	考える	9
知る	118	ありがとう	37	教える	19	救急車	12	次	9
いろいろ	97	分かる	35	先生	19	小学校	12	受ける	9
人	51	オンライン	34	勉強	19	消防士	12	新しい	9
消防車	49	思う	34	高屋分署	18	大学生	11	西分署	9
学ぶ	48	聞く	29	意見	15	学習	10	違い	8
授業	45	たくさん	21	一緒	15	計画書	10	時間	8
学校	42	車	21	種類	15	行く	10	コロナ	7
嬉しい	42	社会	20	大学	15	話	10	今度	7

¹ 動詞を赤色，学習内容に関連する名詞を青色で表した。

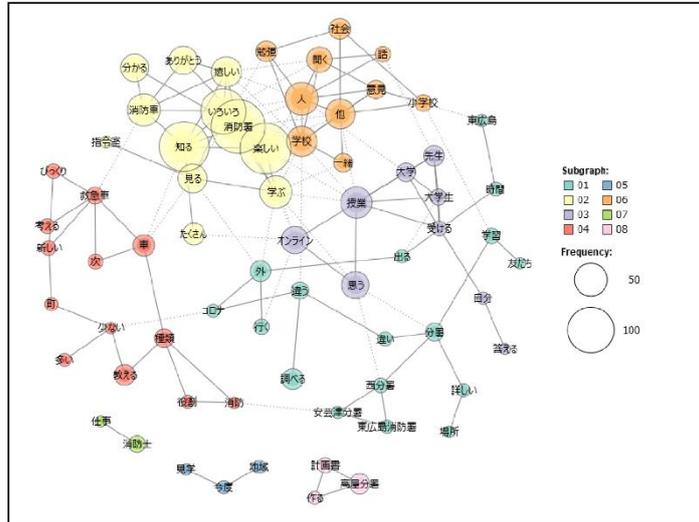
【9月期（災害・小学4年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
災害	211	危険	54	土石流	28	意見	19	実際	12
知る	146	人	49	聞く	28	話	19	小学校	12
分かる	139	見る	48	オンライン	26	嬉しい	16	昔	12
いろいろ	91	学校	46	教える	25	気	16	言う	11
思う	79	先生	45	良い	24	低い	16	専門家	11
楽しい	78	学ぶ	38	ドローン	23	勉強	16	インターネット	10
起きる	76	場所	35	大学	23	怖い	15	クイズ	10
授業	59	自分	34	調べる	22	外	14	土砂崩れ	10
地域	58	たくさん	30	行く	21	社会	14	ハザードマップ	9
他	55	浸水	28	東広島	20	危ない	13	一緒	9

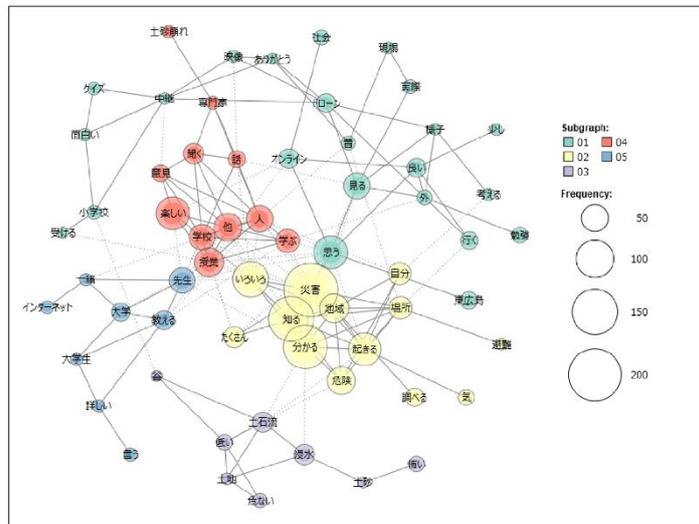
【7月期（小売店・小学3年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
店	347	勉強	101	違う	57	違い	33	発表	24
いろいろ	298	嬉しい	98	次	53	意見	31	初めて	23
楽しい	285	行く	83	クイズ	47	しゃくなげ館	30	今日	22
知る	204	オンライン	82	大学	47	キャッチフーズ	29	詳しい	21
学校	165	社会科	76	たくさん	46	受ける	28	大学生	20
人	151	スーパーマーケット	70	インターネット	46	野菜	28	友達	19
他	137	一緒	69	聞く	44	工夫	27	考える	18
授業	131	小学校	63	見る	37	種類	26	好き	17
思う	125	先生	58	学習	35	直売所	26	ショーゴ	16
学ぶ	107	調べる	58	教える	35	売る	26	タブレット	16

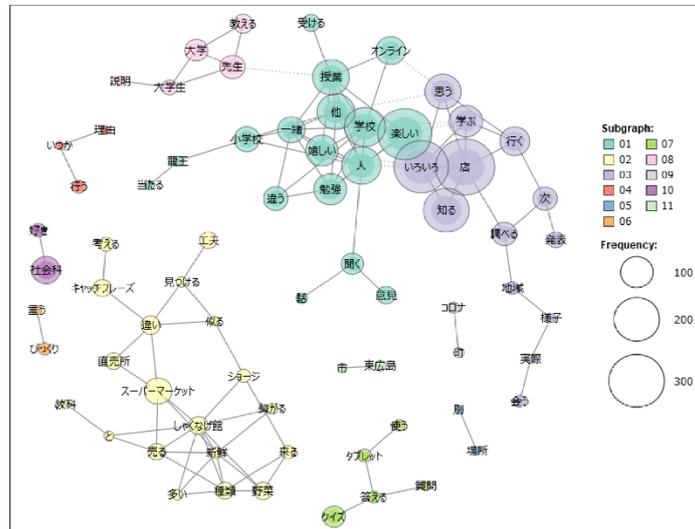
【10月期（消防署・小学3年生）】



【9月期（災害・小学4年生）】



【7月期（小売店・小学3年生）】



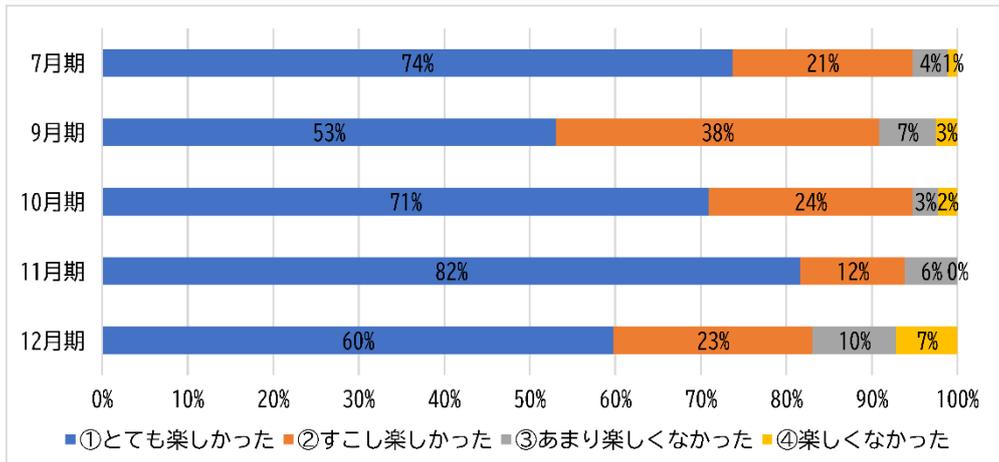
以上

広域交流型オンライン社会科地域学習
2021年11/12月期 児童用アンケートの結果（量的データの単純集計）¹

全参加校の総計

問1 「〇〇〇〇」について学んだじゅぎょうは、どうでしたか。²

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期
①とても楽しかった	635	191	217	40	67
②すこし楽しかった	182	136	73	6	26
③あまり楽しくなかった	35	24	9	3	11
④楽しくなかった	10	9	7	0	8
計	862	360	306	49	112

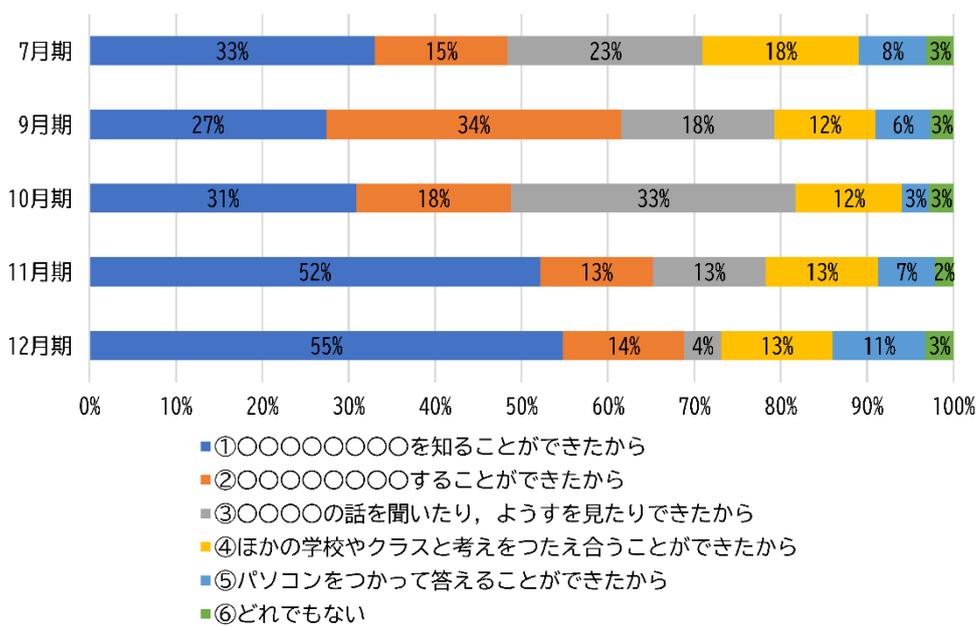


¹ 複数回答は無効回答として処理した。なお、7・10・12月期は小学3年生を、9・11月期は小学4年生を対象とした授業である。

² 7月期は「お店」、9月期は「さい書」、10月期は「消ぼうしょ」、11月期は「伝とう文化」、12月期は「駅やまちの変化」の授業について問うている。

問2 問1で①と②と答えた人に聞きます。なぜ「楽しかった」のですか。³

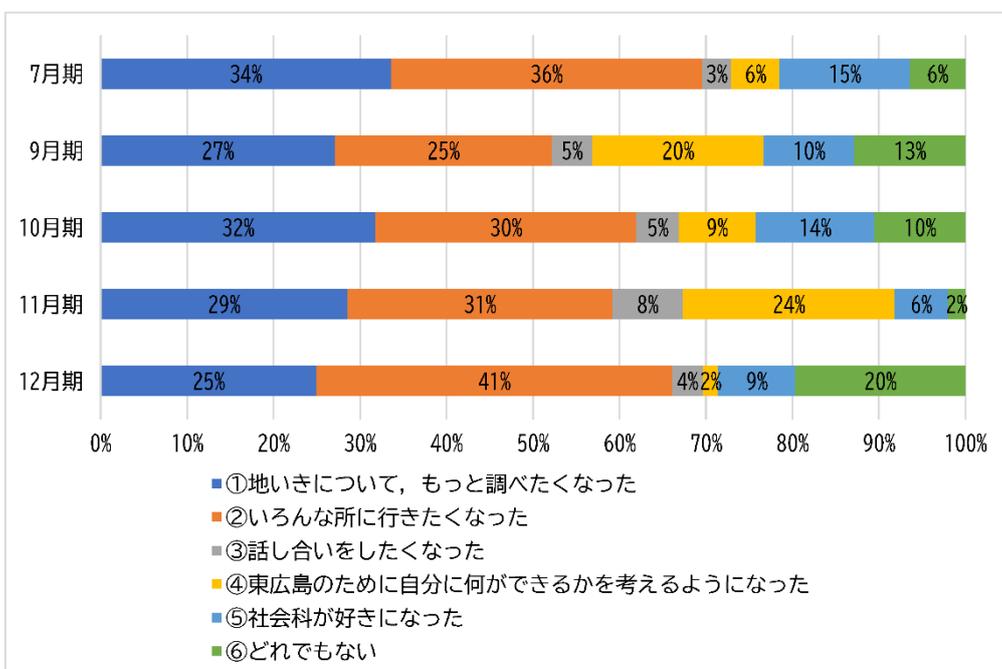
回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期
①○○○○○○○○○を知ることができたから	265	82	88	24	51
②○○○○○○○○○することができたから	124	102	51	6	13
③○○○○○の話を聞いたり、ようすを見たりできたから	181	53	94	6	4
④ほかの学校やクラスと考えをつたえ合うことができたから	145	35	35	6	12
⑤パソコンをつかって答えることができたから	63	19	9	3	10
⑥どれもでない	25	8	8	1	3
計	803	299	285	46	93



³ 7月期は「①いろいろな店を知ることができたから」、「②店のちがいをキャッチフレーズに表すことができたから」、「③店の人の話を聞いたり、ようすを見たりできたから」を選択肢とした。9月期は「①いろいろなさい書を知ることができたから」、「②地いきのキケンなところを見つけることができたから」、「③さい書について、話を聞いたり、ようすを見たりできたから」を選択肢とした。10月期は「①消ぼうしよのちがいを知ることができたから」、「②高屋分しよ計画書をつくることができたから」、「③消ぼうしよの人の話を聞いたり、ようすを見たりできたから」を選択肢とした。11月期は「①いろいろな伝とう文化について知ることができたから」、「②地いきの伝とう文化の未来を予想することができたから」、「③伝とう文化を受けつぐ人の話を聞いたり、ようすを見たりできたから」を選択肢とした。12月期は「①昔や今の駅のようすについて知ることができたから」、「②私たちのまちのうつり変わりを発見することができたから」、「③まちのうつり変わりについて話を聞いたり、見たりできたから」を選択肢とした。

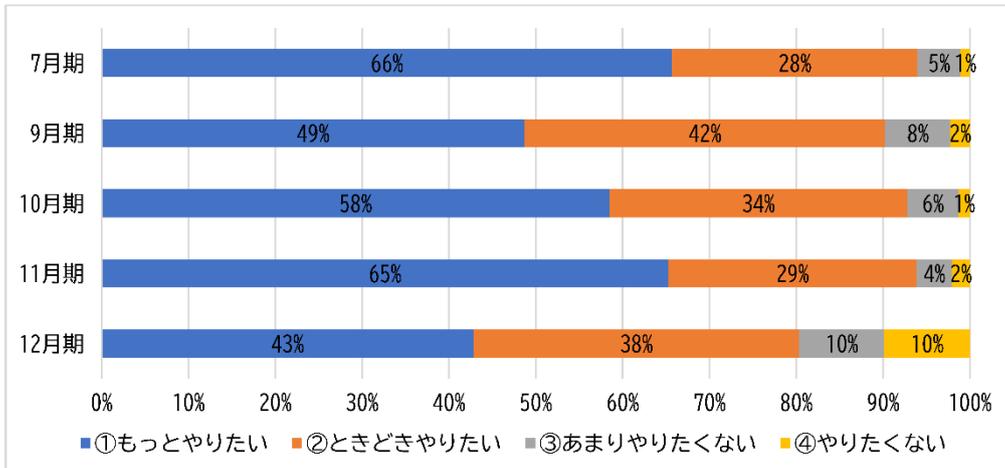
問3 じゅぎょうの後、どんなことを考えましたか。

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期
①地いきについて、もっと調べたくなった	288	93	97	14	28
②いろんな所に行きたくなった	308	86	92	15	46
③話し合いをしたくなった	29	16	15	4	4
④東広島のために自分に何が できるかを考えるようになった	48	68	27	12	2
⑤社会科が好きになった	129	36	42	3	10
⑥どれもでない	55	44	32	1	22
計	857	343	305	49	112



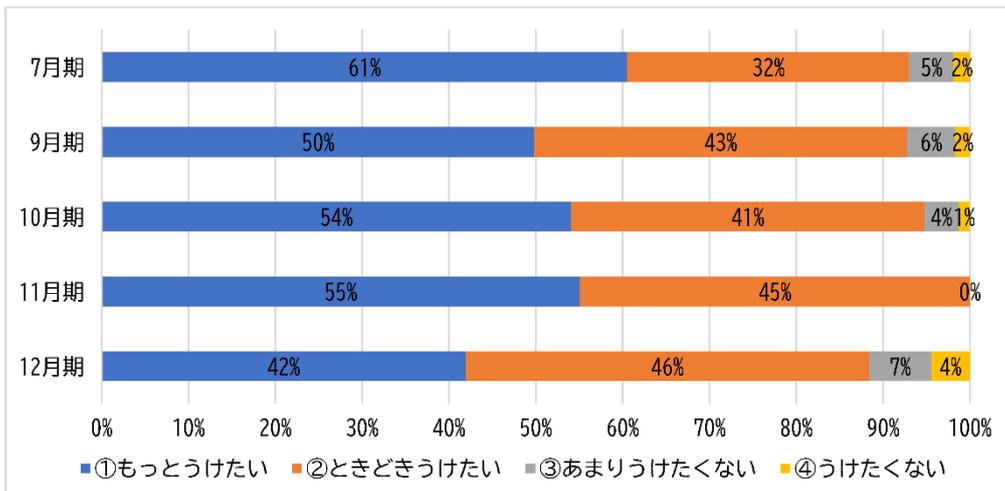
問4 ほかの学校の友だちといっしょに学ぶじゅぎょうは、どうでしたか。

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期
①もっとやりたい	566	175	179	32	48
②ときどきやりたい	243	149	105	14	42
③あまりやりたくない	43	27	18	2	11
④やりたくない	9	8	4	1	11
計	861	359	306	49	112



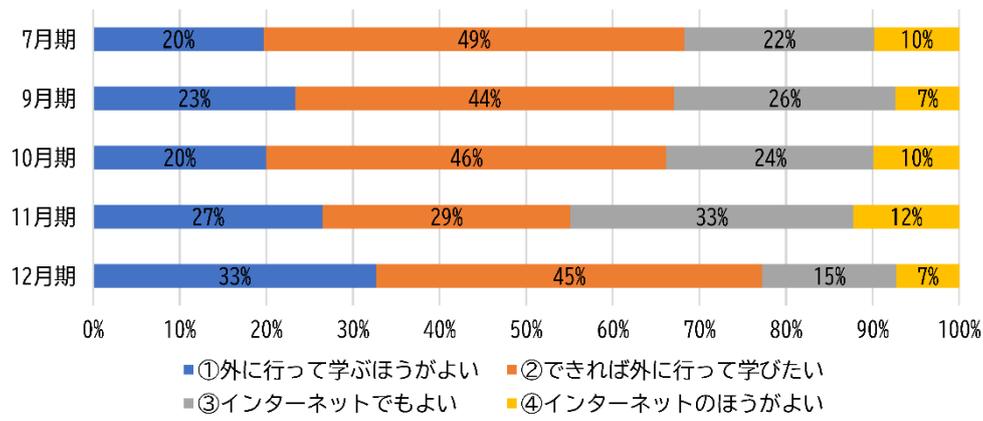
問5 大学の先生や大学生が行うじゅぎょうは、どうでしたか。

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期
①もっとうけたい	521	179	165	27	47
②ときどきうけたい	279	149	124	22	52
③あまりうけたくない	44	27	12	0	8
④うけたくない	16	8	4	0	5
計	860	363	305	49	112



問6 校外に出かけるじゅぎょうとくらべて、どうでしたか。⁴

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期
①外に行って学ぶほうがよい	169	83	61	13	36
②できれば外に行って学びたい	416	155	141	14	49
③インターネットでもよい	188	91	73	16	17
④インターネットのほうがよい	84	26	30	6	8
計	857	355	305	49	110



⁴ 7月期は「①店に行って学ぶほうがよい」、「②できれば店に行って学びたい」を選択肢とした。

6. 担当者・協力者一覧

◆ 企画・運営機関

広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)

草原 和博 (人間社会科学研究科・教授)

宇ノ木 啓太 (教育研究推進員)

草原 聡美 (教育研究推進員)

吉田 純太郎 (教育研究推進員)

川本 吉太郎 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程後期)

川上 由美 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程前期)

田中 峻斗 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程前期)

大岡 慎治 (教育学部 第二類 社会系コース)

佐藤 莉沙 (教育学部 第二類 社会系コース)

正出 七瀬 (教育学部 第二類 社会系コース)

津田 晃希 (教育学部 第二類 社会系コース)

永田 誠弥 (教育学部 第二類 社会系コース)

藤原 瑞希 (教育学部 第二類 社会系コース)

森本 敬仁 (教育学部 第二類 社会系コース)

山下 光 (教育学部 第二類 社会系コース)

山下 弘洋 (教育学部 第二類 社会系コース)

八木 謙樹 (教育学部 第二類 社会系コース)

◆ 連携・実施機関

東広島市教育委員会学校教育部

教育総務課情報教育推進室

沖 秀治 (室長)

三井 成宗 (室長補佐兼係長兼指導主事)

◆ 協力者

寺家駅利用者 佐藤 公昭 様

東広島駅利用者 青本 和樹 様

◆ 資料作成・提供

岩佐 佳哉 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程後期, 日本学術振興会特別研究員)

13 頁, 31 頁(東広島市内の鉄道駅の位置を示した地図資料)

※所属や職階は, 2022 年 3 月末日時点のものです。

EVRI 研究プロジェクト叢書 Vol.13

2021 年度東広島市広域交流型オンライン地域学習
ー2021 年 12 月実践「駅からみるわたしたちの
市のあゆみ」ー

発行日 2022 年 9 月 30 日

編著者 草原和博・大坂遊・宇ノ木啓太・草原聡美・
吉田純太郎

編 集 広島大学教育ビジョン研究センター (EVRI)

印 刷 (株)ニシキプリント



EDUCATIONAL
VISION
RESEARCH
INSTITUTE